

■ 資料編

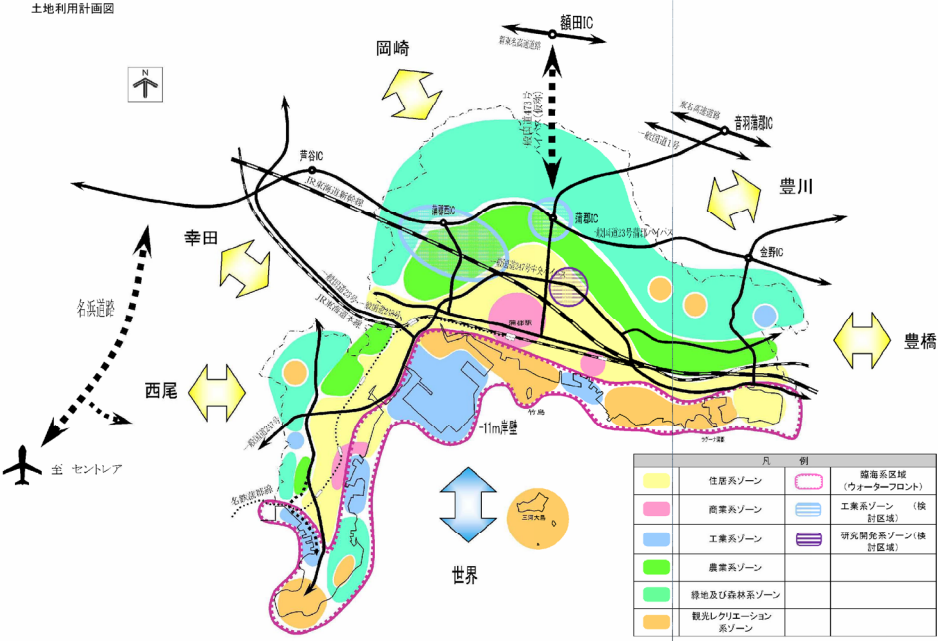
- 基礎調査資料【資料1】
- 蒲郡市の景観に関するアンケート調査票【資料2】
- 蒲郡市の景観に関するアンケート調査結果（速報版）【資料3】
- 蒲郡市景観写真の募集チラシ【資料4】
- 蒲郡市景観写真募集結果【資料5】

参考資料

- ・ 上位・関連計画
- ・ 本市の概況
- ・ 景観特性調査

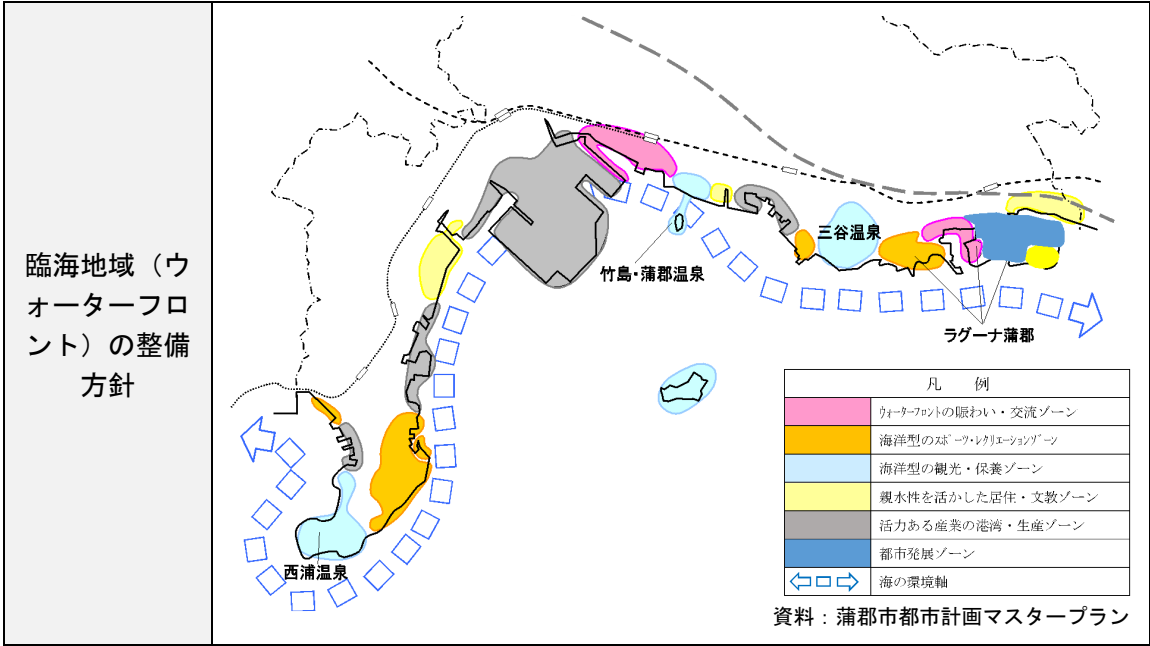
上位・関連計画

1. 第4次蒲郡市総合計画（平成23年策定）

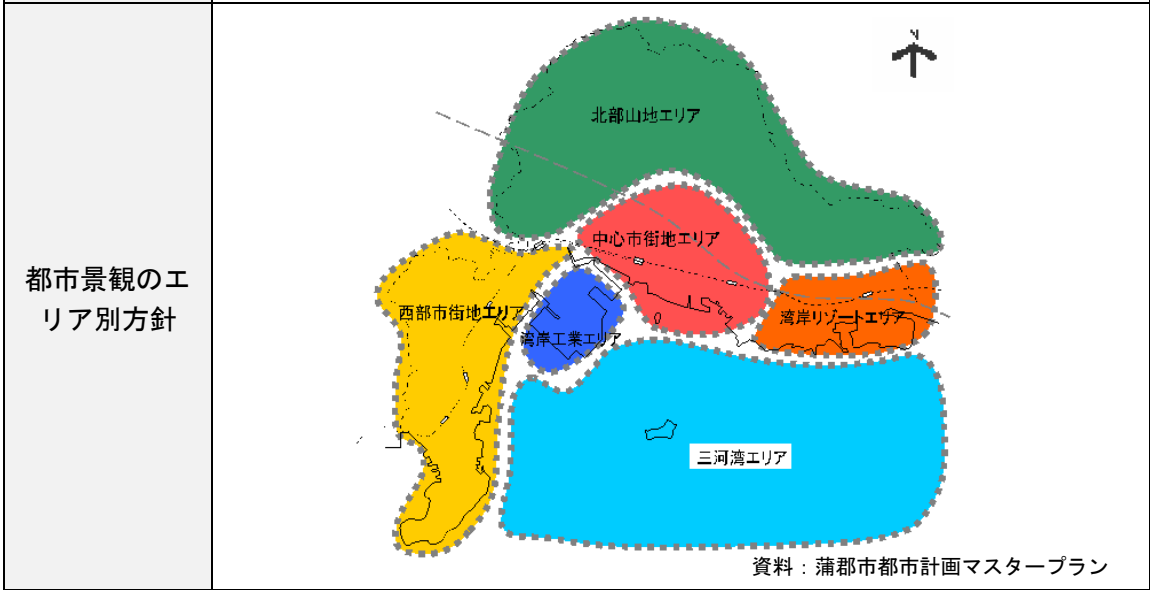
項目	内容
目標年次	平成32年度（2020年度）
将来都市像	「三河湾に輝く 人と自然が共生するまち 蒲郡」
将来目標人口	80,000人（平成32年（2020年））
都市構造図	<p>土地利用計画図</p>  <p>資料：第4次蒲郡市総合計画</p>
基本方針（景観関連）	<p>基本方針：安全で快適な魅力あるまちづくり</p> <p>施策：都市景観</p> <p>施策が目指す蒲郡市の将来の姿：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三河湾や山並みの自然のなかで、良好な都市景観がゆとりとうるおいを与えてくれます。 ・市民と企業、行政が協力し、地区の特色を活かした景観形成に取り組んでいます。 <p>施策の内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> 都市景観の形成 <ol style="list-style-type: none"> ①景観条例の制定と景観計画の策定 ②屋外広告物の規制 ③地区計画や景観協定の活用 都市景観における整備 <ol style="list-style-type: none"> ①魅力ある都市空間の整備 ②公共事業における景観整備 ③無電柱化の推進 ④緑とオープンスペースの確保


2. 蒲郡市都市計画マスタープラン（平成19年策定、平成27年部分改定）

項目	内容																				
目標年次	平成34年（2022年）																				
都市づくりの基本理念	「人と自然に包まれた、いやされるまち蒲郡」の実現																				
都市づくりの目標	「誰もが快適で安心できる市街地環境の形成」 「恵まれた自然環境の保全と市街地環境との調和」 「地域の個性を活かしたバランスある産業の育成と振興」																				
将来目標人口	80,000人（平成34年（2022年））																				
都市構造図	<p>凡 例</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>住居系ゾーン</td> <td>臨海系ゾーン (ウォーターフロント)</td> </tr> <tr> <td>商業系ゾーン</td> <td>都市核</td> </tr> <tr> <td>工業系ゾーン</td> <td>観光レクリエーション 拠点</td> </tr> <tr> <td>農業系ゾーン</td> <td>都市成長拠点</td> </tr> <tr> <td>緑地及び森林系ゾーン</td> <td>海と緑をつなぐ環境軸</td> </tr> <tr> <td>海洋系ゾーン</td> <td>海上交通</td> </tr> <tr> <td>観光レクリエーション 系ゾーン</td> <td></td> </tr> <tr> <td>都市成長 ゾーン</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工業系ゾーン (検討区域)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>研究開発系ゾーン (検討区域)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>資料：蒲郡市都市計画マスタープラン</p>	住居系ゾーン	臨海系ゾーン (ウォーターフロント)	商業系ゾーン	都市核	工業系ゾーン	観光レクリエーション 拠点	農業系ゾーン	都市成長拠点	緑地及び森林系ゾーン	海と緑をつなぐ環境軸	海洋系ゾーン	海上交通	観光レクリエーション 系ゾーン		都市成長 ゾーン		工業系ゾーン (検討区域)		研究開発系ゾーン (検討区域)	
住居系ゾーン	臨海系ゾーン (ウォーターフロント)																				
商業系ゾーン	都市核																				
工業系ゾーン	観光レクリエーション 拠点																				
農業系ゾーン	都市成長拠点																				
緑地及び森林系ゾーン	海と緑をつなぐ環境軸																				
海洋系ゾーン	海上交通																				
観光レクリエーション 系ゾーン																					
都市成長 ゾーン																					
工業系ゾーン (検討区域)																					
研究開発系ゾーン (検討区域)																					



- 都市景観形成の基本的な方針
- ・本市を代表する地区・拠点やシンボル地区などの表情豊かな街並みを育て、多様なまちの顔づくりを推進
 - ・各地区が、山から海までを持つ本市の景観的な特徴を活かして、道路、河川や緑の景観などを特徴づけ、ランドマークとなるものを育てることによって、わかりやすいまちの骨格づくりを推進
 - ・ゆとりと落ち着きある住宅地景観を育み、安らぎのある居住空間の創出を推進
 - ・個性ある魅力的な都市景観の形成を促進
 - ・電線類の地中化を推進するとともに、屋外広告物の規制誘導を推進
 - ・海側から市内の景観を楽しめるよう、自然環境に配慮した水際地域の景観保全を推進
 - ・景観条例などの整備を推進
 - ・美しい景観の維持・整備を、市民と行政が共同し推進



都市景観のエリア別方針	北部山地エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・自然とふれあえる空間整備 ・市街地や海を眺望できる場所の確保 ・山間部へつながる道路を四季が感じられる並木道として整備
	中心市街地エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・中心都市核における華やかで風格ある空間整備 ・海岸部の公園等の整備とともに海と山を結ぶ道路空間の創出 ・文化・歴史を演出し特色ある景観形成 ・豊かな車窓風景を演出する市街地の景観形成
	西部市街地エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・海や緑に囲まれた温泉郷の景観形成 ・神社・寺院を活かした憩いの空間整備 ・地域性に配慮した駅前空間の景観形成 ・愛着と親しみある道路空間の整備
	湾岸工業エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・緑に囲まれた工業地の景観形成 ・三河塩津駅周辺から三河湾への景観形成
	湾岸リゾートエリア	<ul style="list-style-type: none"> ・リゾートへのゲートとして駅前空間の整備 ・風情と安らぎのある温泉地の景観形成 ・親しみある道路空間の整備 ・海辺の散策路の整備
	三河湾エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・竹島・大島等の緑の保全等による美しい水面の再生 ・自然とふれあえる親水空間の整備 ・海岸線や沿岸の緑の維持・保全による白砂青松の復活 ・海からの眺めに配慮した海岸線・街並みの景観整備 ・三河湾を展望できる場所の確保
重点地区の位置付け	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの人が集まり、本市のゲートとなる地区については、都市景観形成重点地区として、良好な景観形成を促進 ・法的な規制・誘導施策の検討を推進  <p>資料：蒲郡市都市計画マスタープラン</p>	

3. 蒲郡市緑の基本計画（平成23年策定）

項目	内容
目標年次	平成36年
将来像テーマ	「青い海と豊かな緑で笑顔になるまち がまごおり」
将来目標人口	80,000人（平成36年）
基本理念	1 緑をいかす ～ 今ある豊かな緑を守り、いかしていく ～ 2 緑をつくる ～ まちに多様で特色ある緑をつくりだしていく ～ 3 緑をつなぐ ～ 緑のつながりを感じられるまちにしていく ～ 4 緑をはぐくむ ～ 緑に学び、協働で緑をはぐくんでいく ～
緑の将来都市デザイン（一部抜粋）	<div data-bbox="411 712 1353 1377"> <p>■緑の将来都市デザイン</p> <p>資料：蒲郡市緑の基本計画</p> </div> <div data-bbox="427 1411 1340 2027"> <p>都市基盤活用エリア：自然環境や景観などへ配慮し、周辺環境との調和</p> <p>海と緑をつなぐ環境軸：田園景観の保全や街路樹の植栽 また、国道23号バイパスICやその背後に広がる山林や農地と市街地や海岸をつなぐ南北方向の緑のネットワークづくり</p> <p>公園整備重点エリア：住宅が集中している場所では、憩いの場や災害に備えたまちづくりのため、最優先の公園づくり</p> <p>道路緑化軸：街路樹の植栽や保全活動、公共施設や民有地の緑づくりによる緑のネットワークづくり</p> <p>海の環境軸：道路や遊歩道、緑道、緑地などで海辺の観光資源をつなぎ、海と緑のネットワークづくり</p> <p>レクリエーション・憩いのエリア：緑の保全や施設周辺の緑づくり</p> <p>緑の環境軸：樹木の保全や生態系の保全・回復</p> <p>地域の特色ある緑の拠点：主要な公園や寺社境内地、天然記念物では、地域の特色をいかにしながら地域に愛される緑の拠点づくり</p> <p>公園大拠点：大規模な公園・緑地を緑とふれあう場所としての整備・充実</p> <p>緑の市街地づくりゾーン：市民・事業者・行政の協働により、寺社境内地などのまとまった樹木の保全や身近な公園の保全・緑づくりの推進、公共施設や民有地の緑づくり</p> <p>緑の東西連携軸：公園大拠点を有効に活用するため、国道247号バイパスの緑づくりによる緑のネットワークづくり</p> <p>観光交流創造エリア：観光・交流の中心として、観光地の魅力を高める緑づくり</p> </div>

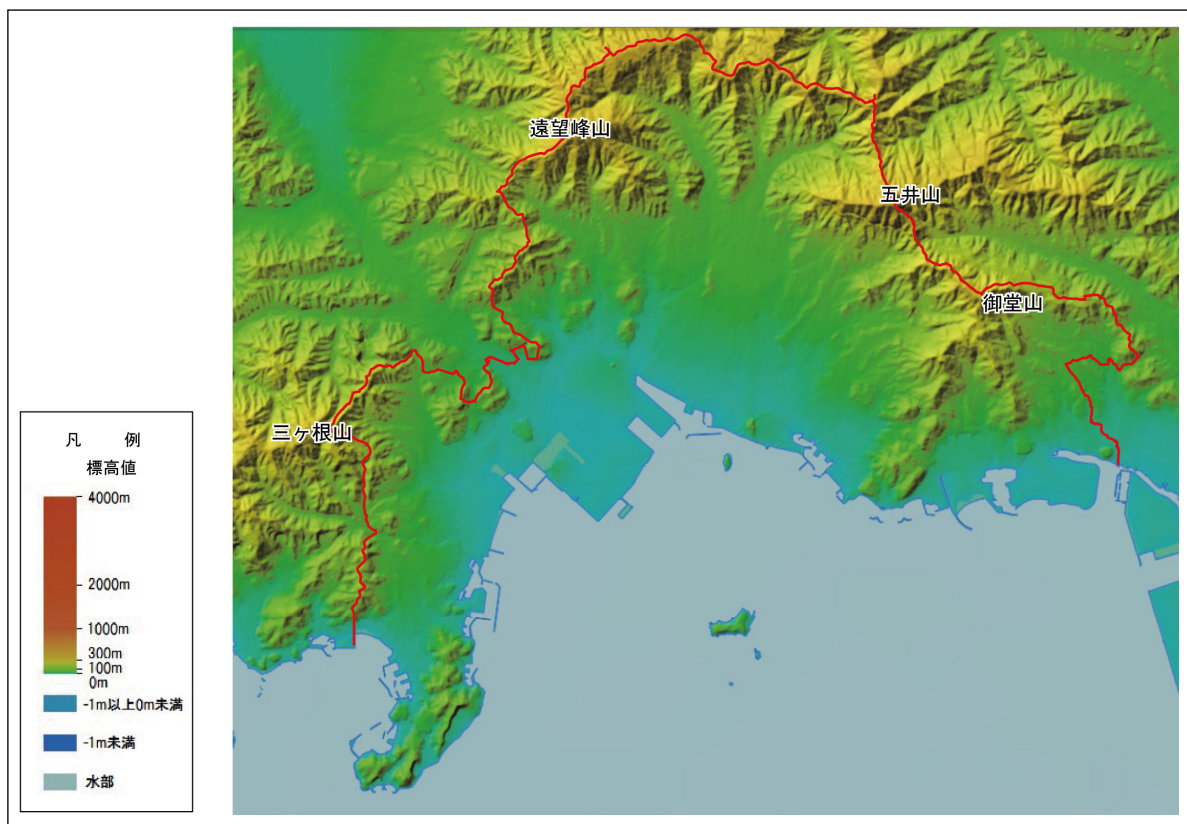
緑の配置方針 (景観関連)	景観形成機能 ・デザイン（配置）のテーマ：持ち味を出しみんなを惹きつける緑のあるまち		
	機能	対象となる大切な緑	
	景観形成機能	郷土の景観をつくる緑	<ul style="list-style-type: none"> ・山地（五井山、遠望峰山など） ・海辺（三河湾） ・島しょ（竹島、三河大島） ・丘陵地（果樹園（ミカン）） ・国定公園園地 （あじさい園地、西浦園地など） ・大規模レジャー施設（ラグーナ蒲郡） ・幹線道路 （オレンジロード、都市計画道路竹谷柏原線） ・公共交通拠点 （蒲郡駅周辺（都市計画道路蒲郡港線を含む））
	地域の景観をつくる緑	<ul style="list-style-type: none"> ・河川（西田川、落合川、拾石川） ・指定文化財のある社寺境内地 （安楽寺山門、無量寺の大クス） ・民間施設緑地（社寺境内地） ・公園・緑地（公園、公共施設緑地） ・国定公園園地 （あじさい園地、西浦園地など） ・緑豊かな道路 （街路樹や通りに植栽のある道路） 	
	眺望点となる緑	<ul style="list-style-type: none"> ・眺望点 （五井山山頂、弘法山、とよおか湖公園、中央公園、双太山公園、一般県道蒲郡環状線（旧三河湾スカイライン）、三ヶ根山スカイライン、上ノ郷城跡） 	
	ランドマークとなる緑	<ul style="list-style-type: none"> ・丘陵地（果樹園（ミカン）） ・島しょ（竹島、三河大島） ・自然海岸（松島遊歩道・鼻田橋遊歩道一帯） 	
都市の景観をつくる緑	<ul style="list-style-type: none"> ・公園・緑地（公園、公共施設緑地） ・緑豊かな道路 （街路樹や通りに植栽のある道路） ・河川（西田川、落合川、拾石川） ・緩衝緑地（工業地と居住地をわける緑地） ・施設周りの植栽 （公共施設、大規模民間施設） 		

本市の概況

1) 地形

本市は、南に沿岸部、残る三方に山々が連なり、変化に富んだ自然景観を有する特徴的な地形です。周囲を五井山（454m）、遠望峰山（439m）などの山々に囲まれており、南下するにしたがって標高は小さくなり平地が広がっています。三河湾に面する沿岸部では埋め立てが行われて工業地や観光地が形成されており、湾内には大小の島々が点在しています。

■ 標高図



資料：国土地理院 HP より作成

2) 気象

本市の気候は、夏は高温多湿、冬は温暖で乾燥しています。年間平均気温は 16.7 度（平成 27 年度）、年間平均降水量は約 1,000mm～1,700mm（平成 20～27 年度）であり、積雪しても積もることはほとんどない、温暖な気候です。

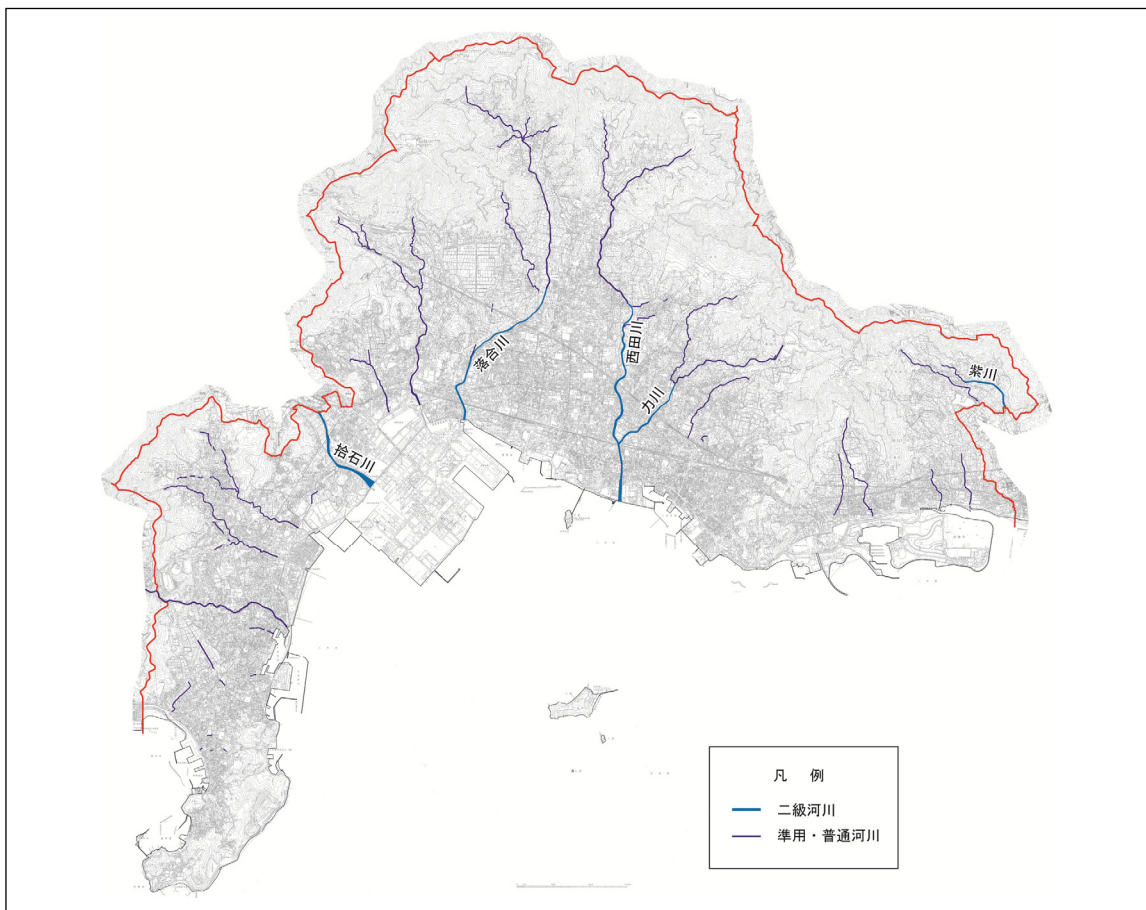
3) 水系

本市には5つの二級河川（流路延長 8,600m）があり、そのほとんどが延長 3km 未満、幅員 5m に達しない狭小な河川です。また、18 の準用河川（流路延長 19,464m）および 36 の普通河川（流路延長 31,222m）があり、流路延長の合計は 59,286m となっています。



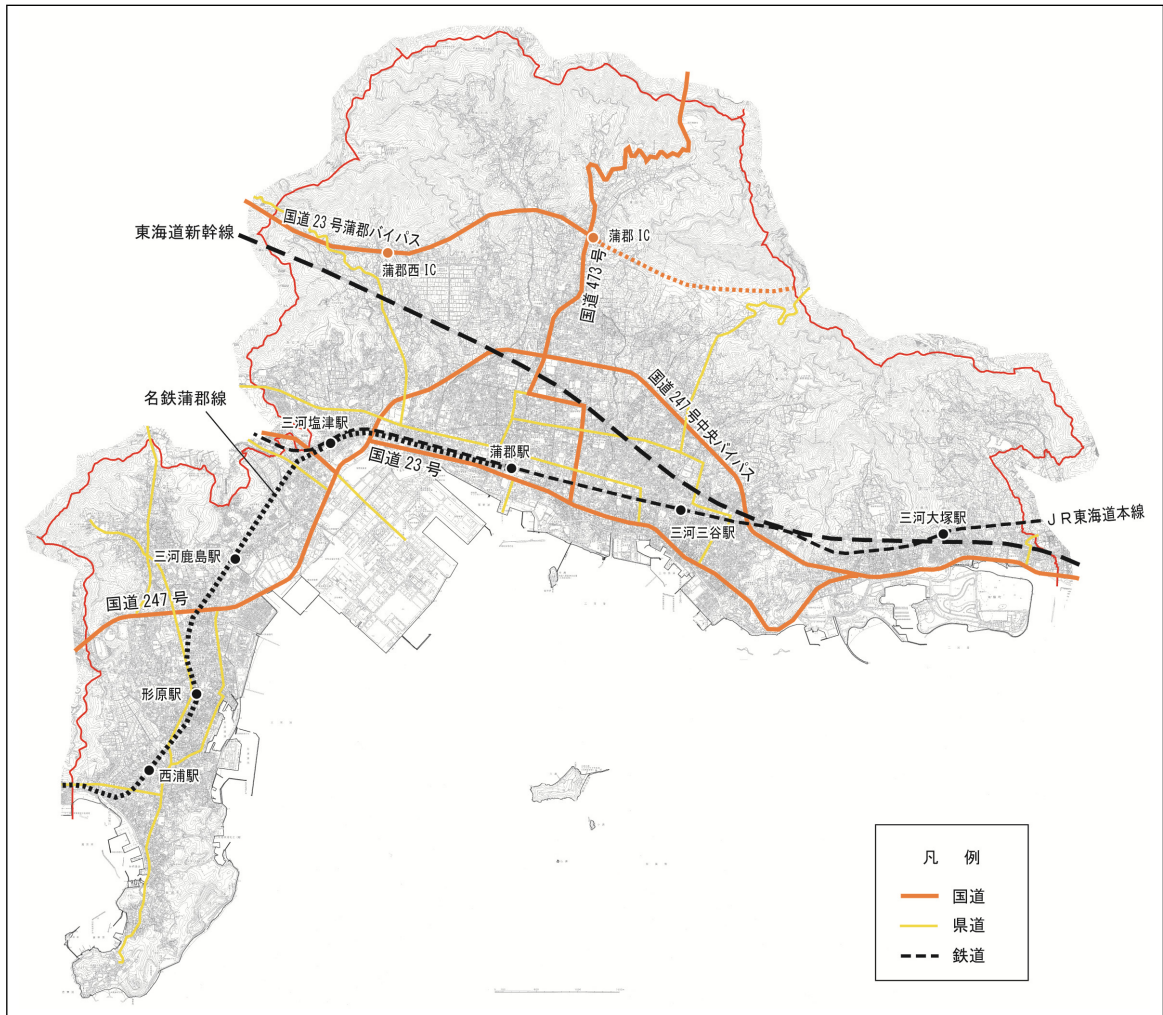
拾石川

■河川図



4) 交通網

■交通網図



①鉄道

本市の鉄道は、名鉄蒲郡線および JR 東海道本線が利用されています。JR 東海道本線は名古屋および豊橋方面への鉄道の軸となっており、市内で利用者の集中する JR 蒲郡駅の乗降客数は、一日平均 7,000 人以上となっています。また、名鉄蒲郡駅においては一日平均 1,000 人以上となっています。

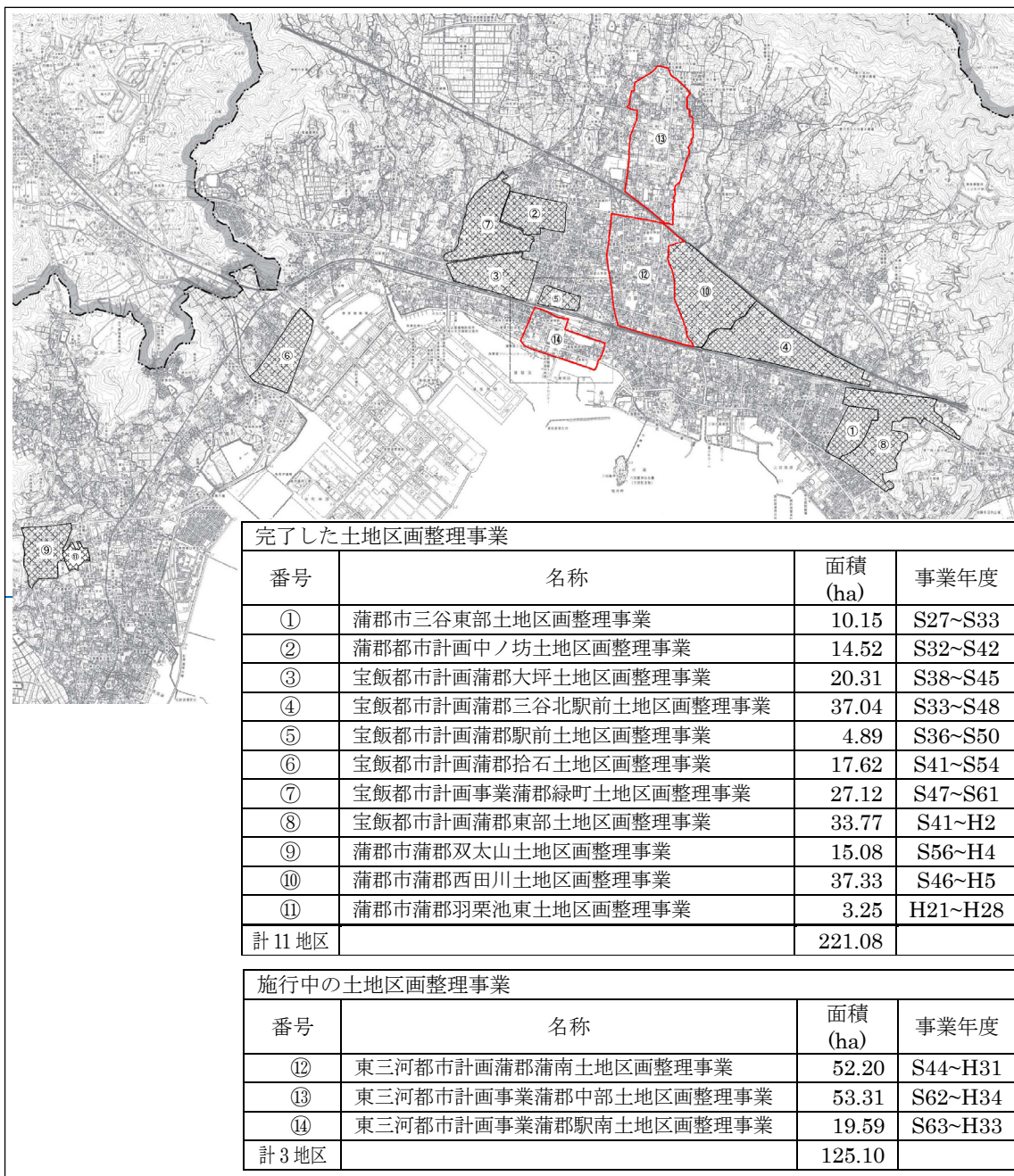
②道路

本市の道路は、5 つの国道（国道 23 号、国道 23 号蒲郡バイパス、国道 247 号、国道 247 号バイパス、国道 473 号）および県道などで構成されています。

5) 市街地整備状況

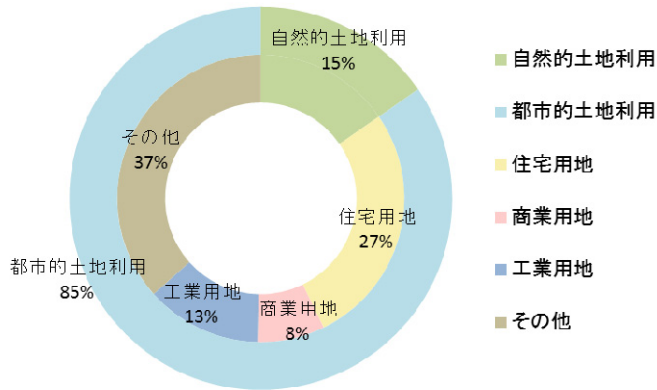
市内では、これまで計 11 の土地区画整理事業（合計 221ha）が施行されており、その他、現在は 3 の土地区画整理事業（合計 125ha）が施工中です。蒲郡駅から三河大塚駅の周辺にかけて多くの事業が行われています。

■土地区画整理状況



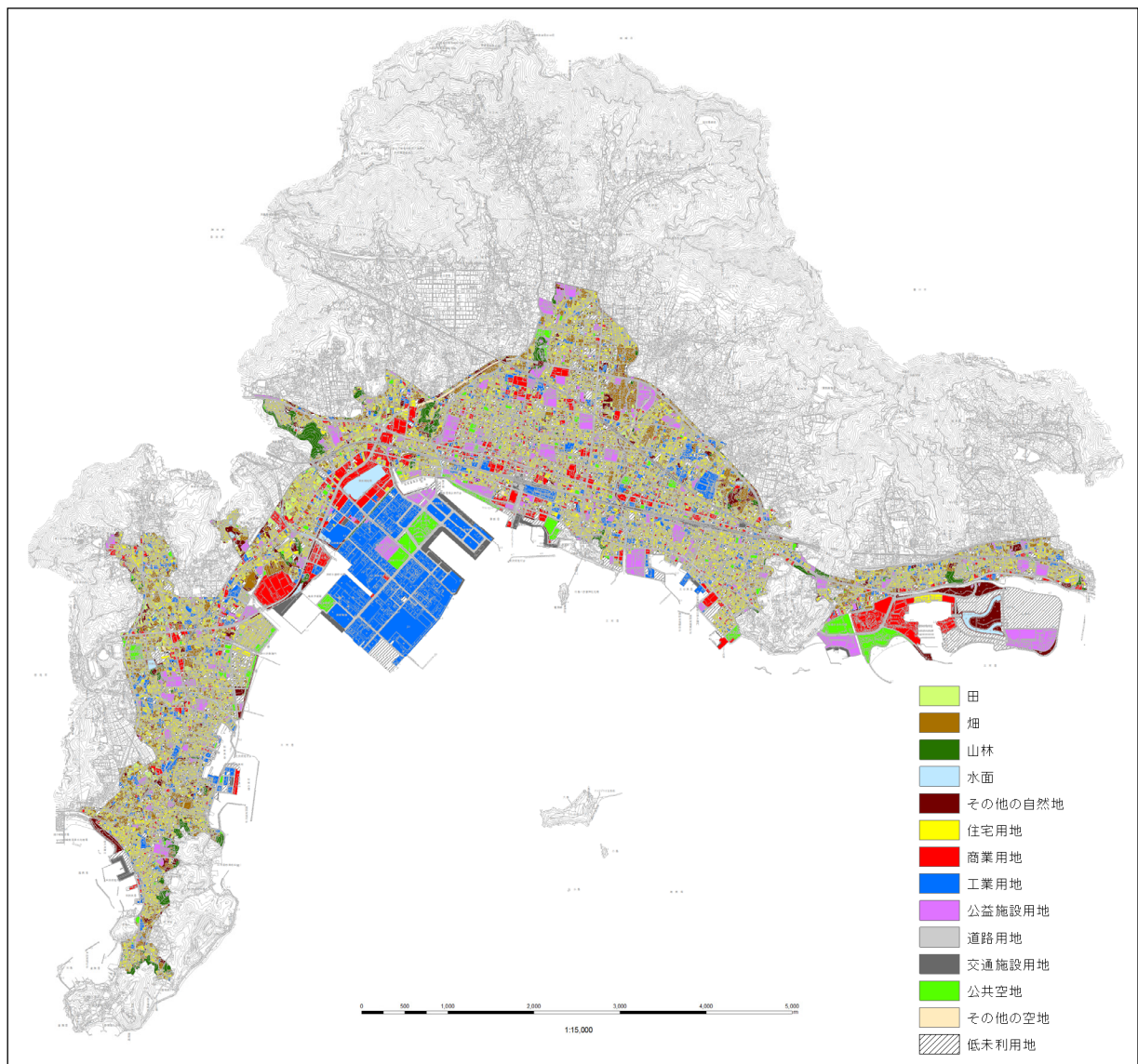
6) 土地利用

■市街化区域および市街化想定区域の土地利用面積割合（平成 25 年愛知県都市計画基礎調査）



本市は全域が都市計画区域となっており、行政区域面積 5,692ha のうち市街化区域および市街化想定区域は 2,123ha（37%）を占めています。市街化区域および市街化想定区域内では住宅用地が最も多く約 27%、次いで工業用地が約 13%を占めています。住居用地は市街化区域および市街化想定区域内の全体に分布しており、工業用地および商業用地は沿岸部を中心に分布しています。

■土地利用現況図（平成 25 年愛知県都市計画基礎調査）



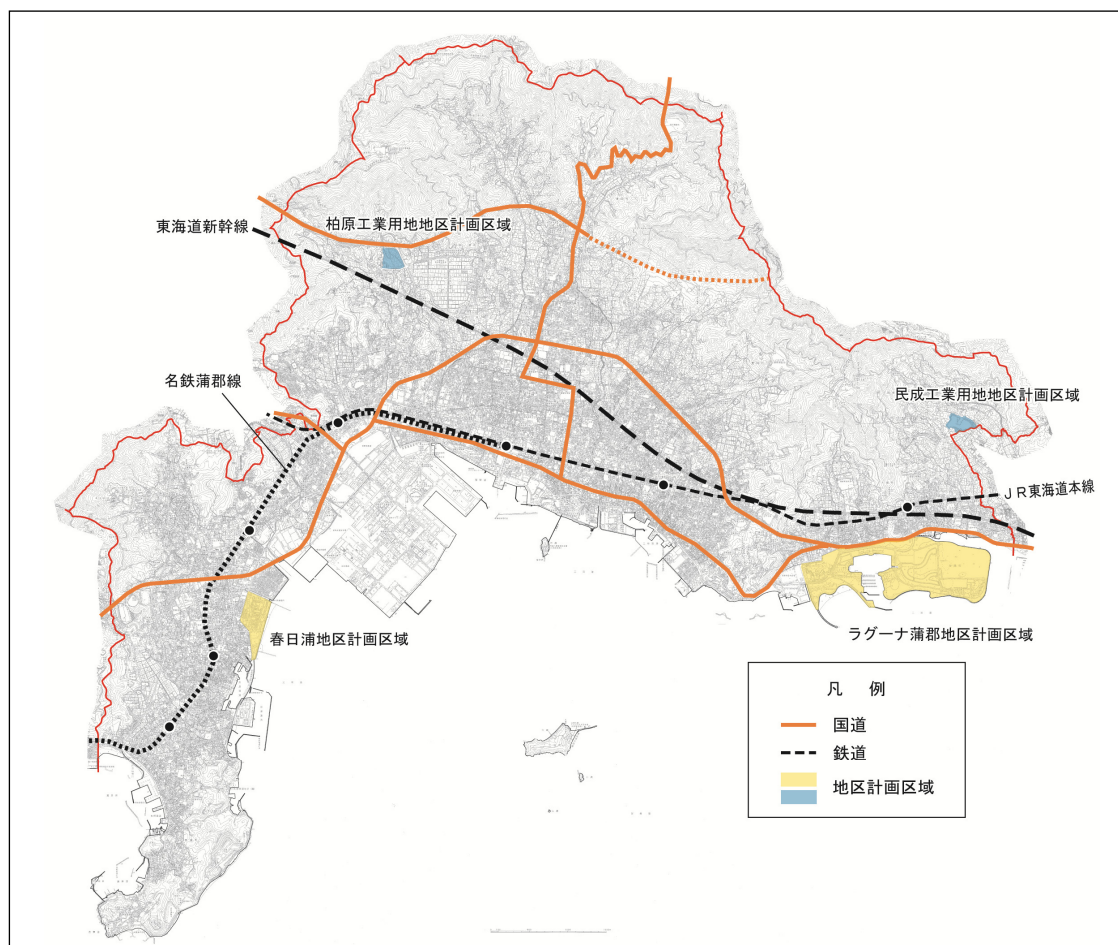
7) 地区計画

市内では、現在4箇所において地区計画が定められており、良好な景観を形成するため、施設の整備、建築物等に関する事項が定められています。形原町春日浦地区および海陽町ラグーナ蒲郡地区では、海辺の緑豊かな自然に恵まれた良好な住宅地やリゾート市街地などの形成が図られており、相楽町民成工業用地地区および柏原工業用地地区においては、工業用地の形成を目指して工業施設の誘導などが図られています。



春日浦地区のまちなみ

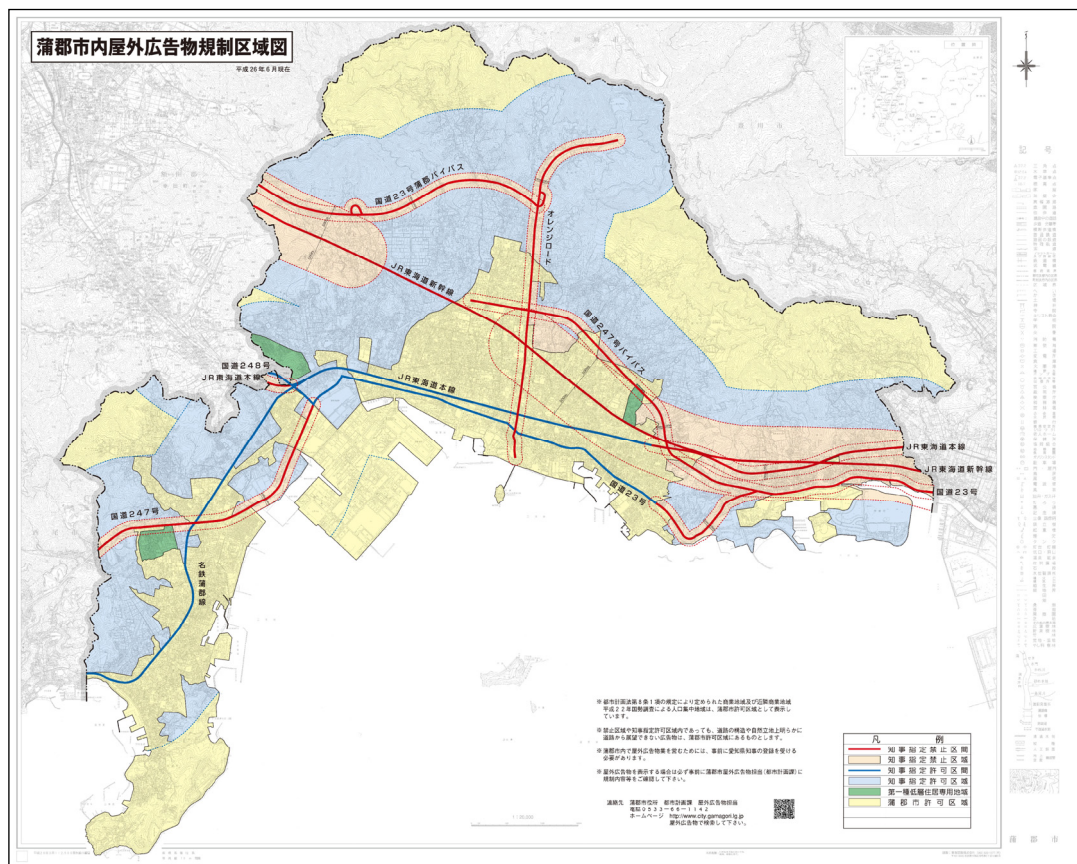
■地区計画位置図（蒲郡市HP）



8) 屋外広告物法に基づく規制

愛知県では、屋外広告物の無秩序な設置を防止するため、愛知県屋外広告物条例により、屋外広告物の種類や設置位置について詳細な規則が定められています。この条例において蒲郡市内では、まちの賑わいの演出や魅力のPRのために周りの景観を著しく阻害しない範囲で屋外広告物を表示できる地域と、事故等の防止と良好な景観の形成のため、屋外広告物の表示が原則禁止されている地域に区分されています。

■屋外広告物規制区域図（平成26年6月現在）

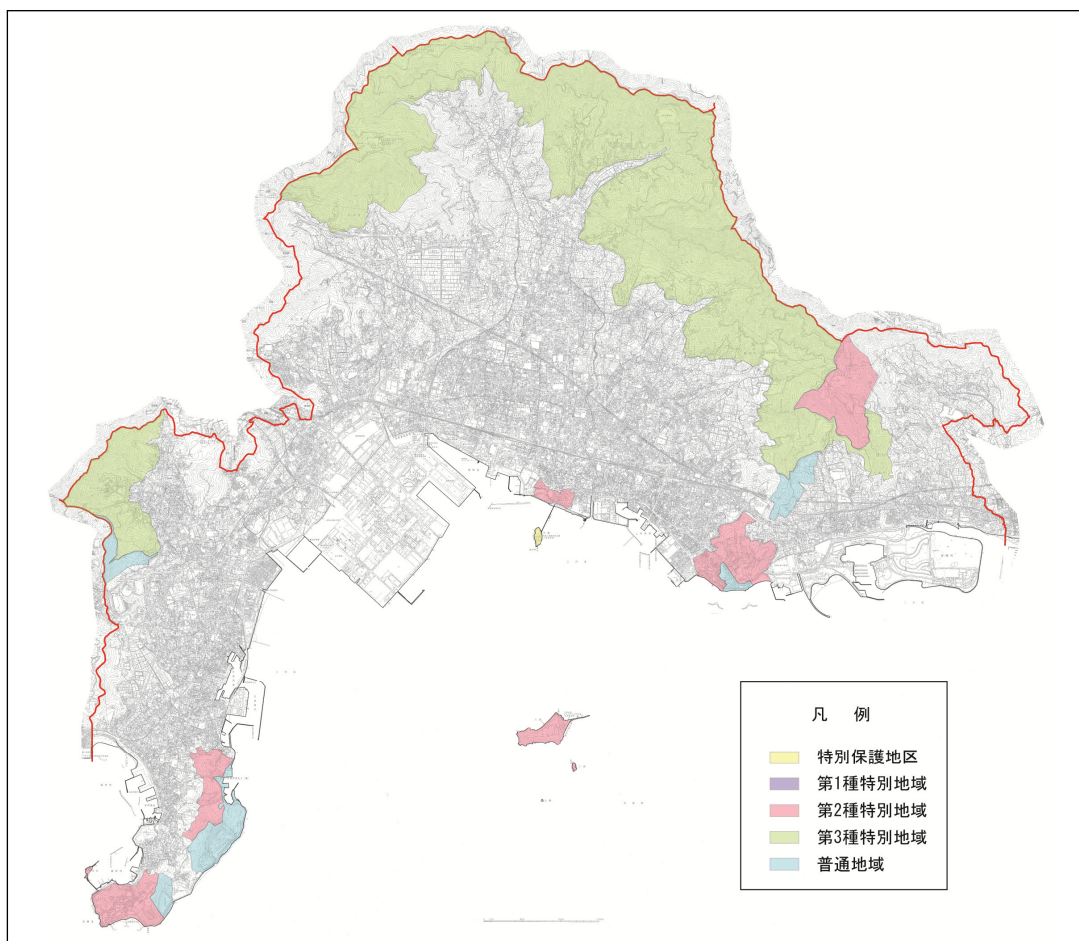


9) 自然公園法に基づく国定公園

自然公園法に基づく三河湾国定公園が、本市を含んだ三河湾岸や伊勢湾岸、太平洋岸に指定されており、渥美・知多両半島と湾奥部の海岸及び湾内に浮かぶ大小の島々からなる内海多島海景観を特色としています。地域の自然環境を守る観点から、特別地域（特別保護地区、第1種特別地域、第2種特別地域、第3種特別地域）、普通地域に区分され、地域ごとに規制を受ける行為が定められています。本市では、観光客で賑わう竹島や、4つの温泉地を含む地域、山間部などが該当します。

特別地域	特別保護地区	原生的な自然環境を有する地域や動植物の重要な生息地、得意な地形地質を有する地域等であり、現状維持を原則とする地域
	第1種特別地域	特別保護地区に準ずる地域で、現在の景観を極力維持する必要がある地域
	第2種特別地域	良好な自然状態を保持している地域で、農林漁業との調和を図りながら自然環境の保護に努めることが必要な地域
	第3種特別地域	特別地域の中では風致を維持する必要性が比較的低い地域であり通常の農林漁業活動については風致の維持に影響を及ぼすおそれが少ない地域
	普通地域	特別地域と一体的に風景の保護を図ることが必要な地域

■三河湾国定公園蒲郡市区域図



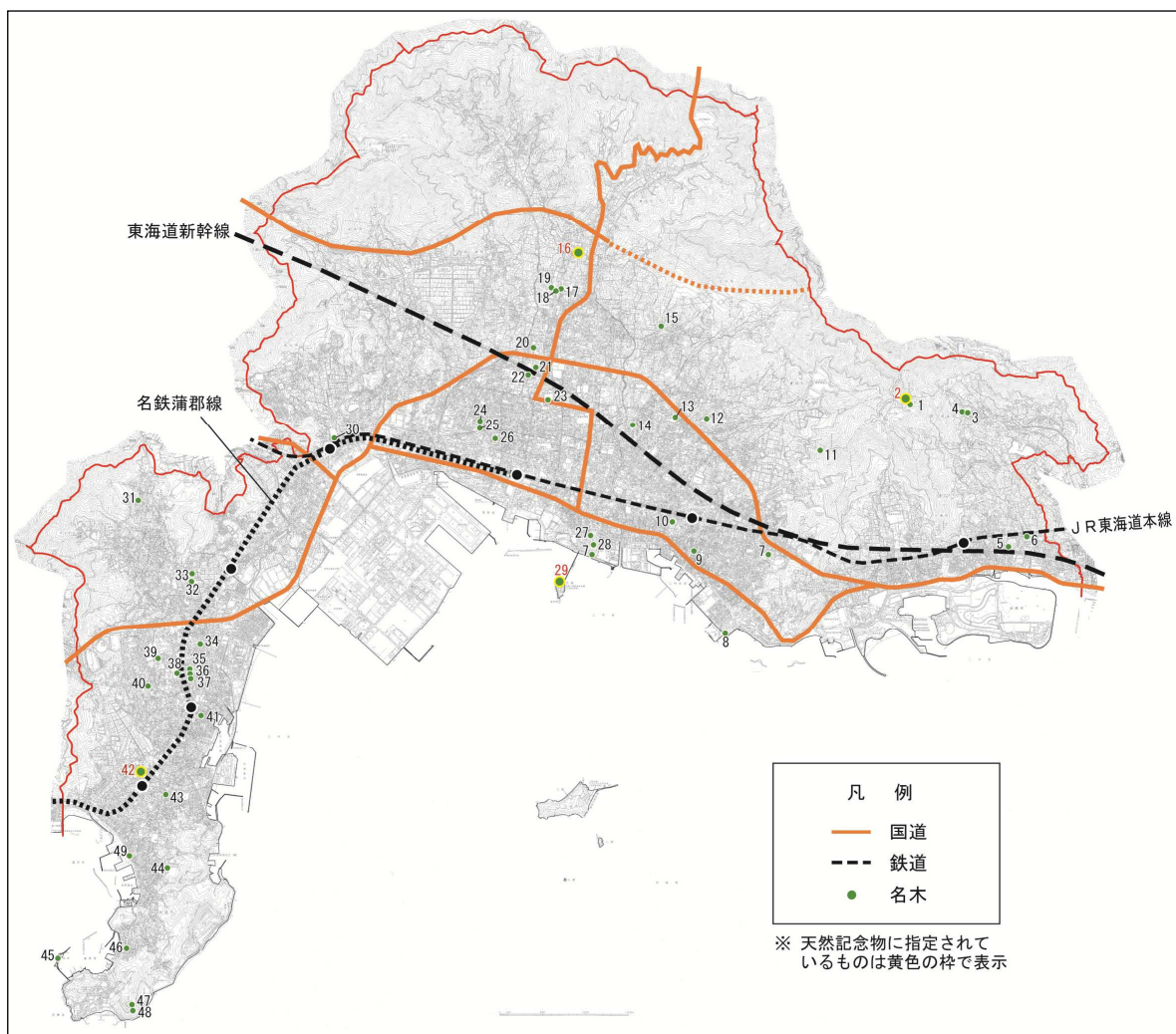
景観特性調査

1. 自然系要素

1) 名木

本市では、平成12年に選定された名木50選において、挙げられている樹木が各地区に存在しています。このうち、「清田の大クス」は推定樹齢1,000年以上、中部地方でも代表的なクスの巨樹であり、国指定の天然記念物にも指定されています。名木50選に挙げられる樹木の多くは神社・寺院の境内地に存在していることから、歴史的な建造物と共にその環境が保たれていることが分かります。その他小学校や中学校、高校の敷地内などにみられます。

■名木分布図





清田の大クス



無量寺の大クス

■名木 50 選

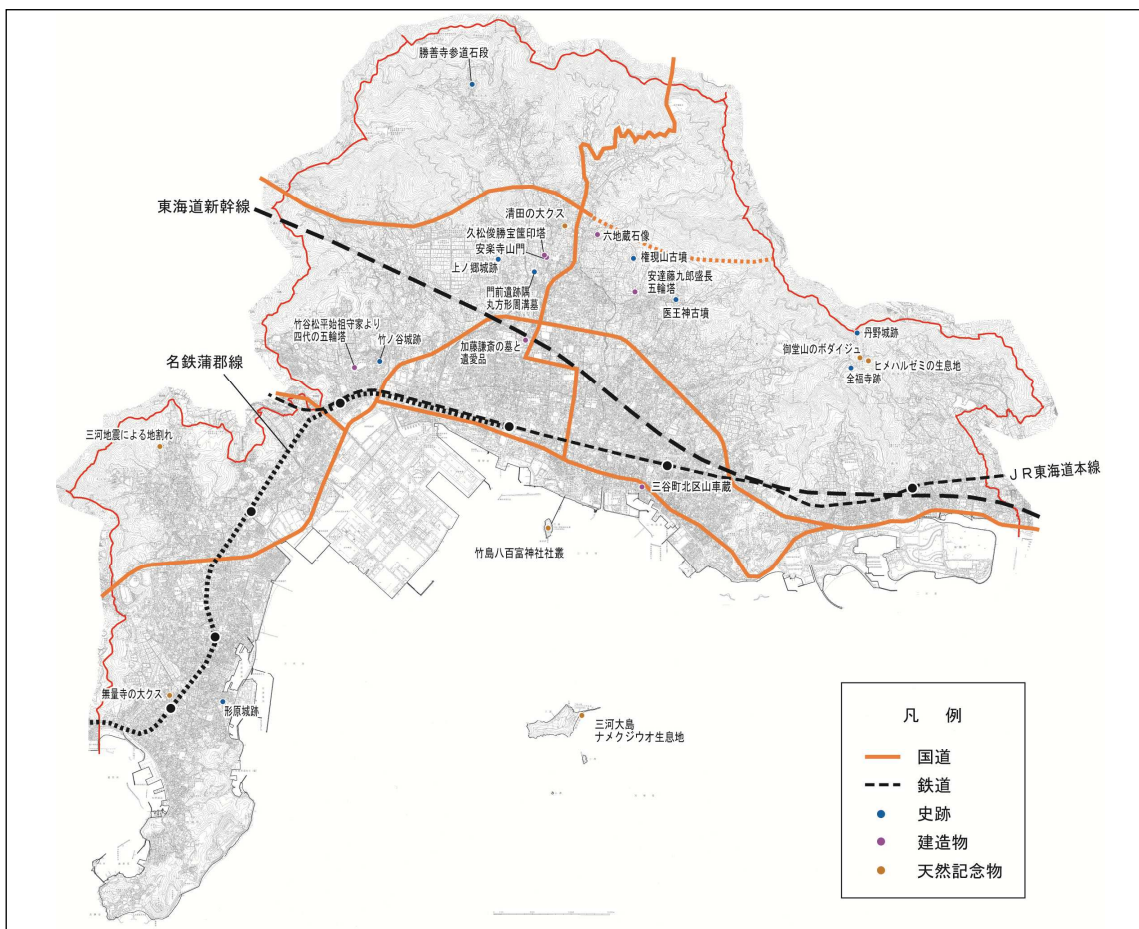
地区	NO.	樹木名
大塚地区	1	御堂山 (みどうやま) の観音大スギ
	2	御堂山のボダイジュ
	3	養円寺 (ようえんじ) のヒノキ
	4	養円寺のヤマモモ
	5	光明寺 (こうみょうじ) のタイサンボク
	6	大塚町広畑 (ひろはた) ・素盞鳴 (すさのお) 神社社叢 (しゃそう)
三谷・蒲郡東部地区	7	三谷 (みや) 東小のダイオウマツ
	8	海岸線に残るマツ(若宮神社周辺)
	9	八剣 (やつるぎ) 神社のモチノキ
	10	三谷小学校のアンズ
	11	砥神 (とかみ) 神社のシイ
	12	高雲寺 (こううんじ) の大イチョウ
	13	蒲郡 (がまごおり) 東部小学校のイチョウ
	14	月読 (つきよみ) 神社のヤマモモ
	15	八幡 (はちまん) 神社のムクロジ
蒲郡地区 (北部・町部)	16	清田 (せいだ) の大クス
	17	安楽寺 (あんらくじ) のムクノキ (1)
	18	安楽寺と日曜院 (にちよういん) のマツ
	19	安楽寺のムクノキ (2)
	20	中央公園 [天桂院山 (てんけいいんやま)] のサクラ
	21	天桂院のツバキ群
	22	長存寺 (ちょうぞんじ) のマツ
	23	蒲郡 (がまごおり) 高校のクス
	24	専覚寺 (せんかくじ) の大マツ
	25	専覚寺のソテツ
	26	神倉 (かんのくら) 神社のクロガネモチ
	27	蒲郡クラシックホテルの大マツ
	28	蒲郡クラシックホテルのツツジ
塩津・形原地区	29	八百富 (やおとみ) 神社社叢
	30	塩津 (しおつ) 小学校のクスノキ
	31	宗徳寺 (そうとくじ) のナギ
	32	形原 (かたはら) 北小学校のカナリーヤシ
	33	形原北小学校のクワ
	34	薬師堂 (やくしどう) のモチとタブ
	35	専称寺 (せんしょうじ) のシダレザクラ
	36	専称寺のケヤキ
	37	専称寺のクロガネモチ
	38	形原中学校のメタセコイア
	39	形原町羽栗 (はぐり) ・素盞鳴 (すさのお) 神社社叢 (しゃそう)
	40	市川氏宅の御衣黄 (ぎょいこう) ザクラ
	41	会下 (えげ) のタブノキ
西浦地区	42	無量寺 (むりょうじ) の大クス
	43	光忠寺 (こうちゅうじ) のマツ
	44	西浦 (にしうら) 中学校のサクラ並木
	45	松島のマツ
	46	牧原氏宅の大マツ
	47	稲村 (いなむら) 神社のシャシャンボ
	48	稲村神社のシイ
	49	海岸線に残るマツ(旧竜田川沿い)

2. 歴史・文化系要素

1) 文化財

本市には、指定文化財が 135 件あります。そのうち、国指定の文化財は 27 件、国登録文化財は 1 件、県指定の文化財は 7 件、市指定の文化財は 100 件です。「建造物」や「史跡」、「天然記念物」のうち景観に影響を与える可能性があると考えられるものの分布は以下のとおりです。これらの中には、一部分を除いて現存しないものや既に失われているものがありますが、国指定の天然記念物に指定されている竹島八百富神社社叢の他、山車蔵などが現存しています。

■文化財分布図（建造物、史跡、天然記念物のうち一部）



■国指定

■文化財一覧

(※) 印は、上図中に位置を記載した文化財

種別	名称	員数	時	種別	名称	員数	時代
絵画	紙本墨画淡彩山水図 (鼓琴余事帖)	1 幅	江戸	文書	六条宰相家歌合 永久四年	1 卷	鎌倉
	紙本著色水仙鶴図	1 幅	北宋		五行大義 元弘三年閏二月智円相伝奥書	5 帖	鎌倉
	絹本著色普賢延命像	1 幅	鎌倉		太平記	13 冊	室町
	紙本墨画淡彩一晴一雨図 (浦上玉堂筆)	1 幅	江戸		法華経 (装飾経)	8 卷	平安
工芸	梵鐘	1 口	鎌倉		藤原有家筆一品経懐紙 (信解品・述懐)	1 幅	鎌倉
	磁製法花蓮鷺文壺	1 口	明		大覚禅師墨蹟 諷誦文残闕	1 幅	鎌倉
文書	範永宅歌合・越中守頼家歌合	1 卷	平安		後村上天皇宸翰書状	1 卷、1 幅	南北朝
	和歌真字序	1 卷	鎌倉		源氏物語	51 帖	鎌倉
	紙本墨書藤原忠通書状	1 幅	平安		三河物語 上中下 自筆本	3 冊	江戸
	紙本墨書古文書手鑑	1 帖	鎌倉		有民文	ひょうそく	178 点
	貞観政要 (巻第一欠)	9 卷	鎌倉	天記	清田の大クス (※)	1 樹	—
	紙本墨書源大納言家歌合 長暦二年九月十三日	1 卷	平安		竹島八百富神社社叢 (※)	—	—
	物語二百番歌合 藤原定家撰並奥書	2 帖	鎌倉		三河大島ナメクジウオ生息地 (※)	—	—
	新勅撰和歌集 藤原定家奥書	2 帖	鎌倉				

■国登録文化財

名称	員数	時代
三谷町北区山車蔵 (※)	1棟	大正

■県指定

種別	名称	員数	時代	種別	名称	員数	時代
彫刻	木造馬頭観音立像	1 軀	平安	絵画	四条河原遊楽図屏風	1 曲	江戸
	木造薬師如来立像	1 軀	平安	考古	鉄地銀象嵌円頭大刀	1 口	古墳
	木造十一面観音立像	1 軀	平安	天記	ヒメハルゼミの生息地 (※)	—	—
	木造愛染明王坐像	1 軀	南北朝				

■市指定

種別	名称	員数	時代	種別	名称	員数	時代
建造	安楽寺山門 (※)	1 棟	江戸	工芸	鰐口	1 口	江戸
	三蓋傘の山車	1 台	—		鰐口	1 口	室町
	恵比寿の山車	1 台	—		狛犬	1 対	江戸
	剣の山車	1 台	—		松平家具足	1 領	江戸
	花の山車	1 台	—		葡萄蒔絵鼓胴	1 口	安土桃山
	神船若宮丸	1 台	—	文書	紺紙金泥法華経	10 卷	平安
	神輿	2 基	—		五條三位俊成御筆加賀切	1 幅	鎌倉
	六地藏石像 (※)	1 軀	江戸		大般若経	600 卷	室町
	安達藤九郎盛長五輪塔 (※)	1 基	鎌倉		日陣上人御筆御本尊	1 幅	室町
	久松俊勝宝篋印塔 (※)	1 基	安土桃山		大沢日信より南陽坊への書状	1 幅	室町
竹谷松平始祖守家より四代の五輪塔 (※)	4 基	室町	日意より鶴殿玄長入道への書状		1 幅	室町	
加藤謙斎の墓と遺愛品 (※)	—	江戸	鶴殿長龍壁書		1 幅	室町	
長存寺格天井絵画	106 枚	江戸	鶴殿一庵日要御筆宗祖和歌		1 幅	室町	
大和絵屏風	1 双	江戸	日蓮聖人御真蹟		1 幅	鎌倉	
大和絵襖	16 枚	江戸	上野殿母尼御前御返事第 26 紙		1 幅	鎌倉	
絵画	日蓮聖人画像	1 幅	室町	長存寺文書	12 葉 1 卷	室町	
	三十番神像	1 幅	安土桃山	松平長勝寄進状	1 幅	室町	
	松平家歴代画像	11 幅	安土桃山・江戸	松平信長寄進状	1 幅	室町	
	弁財天十五童子像	1 幅	室町	惟俊譲状	1 幅	室町	
	俊成卿画像	1 幅	江戸	惟俊定書	1 幅	室町	
	大宮神社境内図	1 幅	江戸	御在国帳	1 冊	江戸	
	来迎三尊像図	1 幅	江戸	定	2 枚	江戸	
	千手観音画像	1 幅	南北朝	松平玄蕃清昌書状	1 幅	江戸	
	伯牙子期図絵馬	1 面	江戸	松平玄蕃清昌書状	1 幅	江戸	
	羅生門図絵馬	1 面	江戸	法度	1 幅	江戸	
彫刻	涅槃図	1 幅	江戸	法度	1 幅	江戸	
	木造阿弥陀如来立像	1 軀	鎌倉	村々役高書出	1 幅	江戸	
	木造阿弥陀如来立像	1 軀	鎌倉	三好紀隆和歌短冊	1 幅	江戸	
	木造阿弥陀如来立像	1 軀	鎌倉	松平家文書	124 点	江戸	
	木造阿弥陀如来立像	1 軀	平安	論争古文書	1 枚	江戸	
	木造阿弥陀如来立像	1 軀	平安	王稔記	1 帖	江戸	
	木造阿弥陀如来立像	1 軀	鎌倉	竹島参詣滑稽鄙栗毛	3 帖	江戸	
	木造阿弥陀如来立像	1 軀	平安	官令留	3 冊	明治	
	木造薬師如来立像	1 軀	平安	考古	石斧	1 点	弥生
	木造十一面観音立像	1 軀	平安		土器	26 点	弥生
彫刻	木造千手観音立像	1 軀	室町	有民文	灯火用具	310 点	江戸・明治
	木造毘沙門天立像	1 軀	平安	無民文	天白神社の神楽芝居	—	—
	木造不動明王像	1 軀	平安		三谷祭	—	—
	木造不動明王坐像附十二天立像	1 軀・12 軀	室町	史跡	権現山古墳 (※)	1 基	古墳
	青銅聖観音像	1 軀	鎌倉		医王神古墳 (※)	1 基	古墳
	木造弁才天像	1 軀	鎌倉		上ノ郷城跡 (※)	—	室町
	石造地藏像	1 軀	江戸		竹ノ谷城跡 (※)	—	室町・安土
	誕生仏	1 軀	江戸		形原城跡 (※)	—	室町・安土
	大黒天立像	1 軀	江戸		丹野城跡 (※)	—	室町
	木造獅子頭	1 面	室町		全福寺跡 (※)	—	鎌倉・室町
宝鐘	1 口	江戸	門前遺跡隅丸方形周溝墓 (※)		—	弥生	
喚鐘	1 口	室町	勝善寺参道石段 (※)		—	江戸	
雲版	1 面	室町	天記		無量寺の大クス (※)	1 樹	—
雲版	1 面	室町		御堂山のボダイジュ (※)	1 樹	—	
鰐口	1 口	室町		三河地震による地割れ (※)	—	昭和	

2) 寺院・神社

市内には沿岸部や市街地を中心として寺院や神社が多く存在しており、その数は全市で寺院が 83、神社が 84、教会が 3 です。多くの観光客が訪れる八百富神社をはじめとして、ガン封じ寺として有名な無量寺、子安弘法大師像のある金剛寺など、特徴ある寺院や神社が存在しています。

■寺院・神社・教会分布図



金剛寺



無量寺

■寺院・神社・教会一覧

No	神社
J1	熊野神社
J2	聖神社
J3	神明社
J4	若宮神社
J5	秋葉神社
J6	赤日子神社
J7	水竹神社
J8	秋葉神社
J9	石山神社
J10	稲荷神社
J11	三河天満宮奥之院
J12	八幡宮
J13	龍田稲荷
J14	松田神社
J15	尺地神社
J16	白山神社
J17	白山社
J18	阿須賀天満社
J19	素盞鳴神社
J20	大宮神社
J21	八幡社
J22	神倉神社
J23	神明神社
J24	小江神社
J25	乙姫神社
J26	鹿島神社
J27	秋葉神社
J28	八柱神社
J29	竹谷神社
J30	秋葉神社
J31	白山神社
J32	若宮神社
J33	日吉神社
J34	八柱神社
J35	月読神社
J36	津島神社
J37	砥神社
J38	相楽神社
J39	岩上神社
J40	宝喜神社
J41	秋葉神社
J42	大巖神社
J43	稲荷神社
J44	鹿島神社
J45	素盞鳴神社
J46	八幡宮
J47	八百富神社
J48	八百富神社遥拝所
J49	秋津神社
J50	八剱神社
J51	神明神社
J52	御鋸神社
J53	生目神社
J54	田尻神社
J55	印之宮神社
J56	天白神社
J57	金比羅神社

No	神社
J58	素盞鳴神社
J59	田の神社
J60	昧耶稲荷
J61	形原神社
J62	秋葉神社
J63	諏訪神社
J64	御嶽神社
J65	小山稲荷社
J66	田土社
J67	素盞鳴神社
J68	天満神社
J69	八幡宮
J70	御屋敷稲荷
J71	秋葉神社
J72	若宮神社
J73	古城稲荷神社
J74	西浦神社
J75	八王子神社
J76	秋葉神社
J77	天神社
J78	愛宕神社
J79	田土神社
J80	天王宮
J81	天王宮
J82	大島秋葉神社
J83	秋葉神社
J84	稲村神社
No	寺
T1	勝善寺
T2	忠安寺
T4	正行院
T5	毘沙門堂
T6	崇心寺
T7	慈恩寺
T8	真清寺
T9	長泉寺
T10	妙善院
T11	全保寺
T12	西福寺
T13	浄夢院
T14	善応寺
T15	長存寺
T16	信光寺
T17	専覚寺
T18	常善寺
T19	西眼寺
T20	葉證寺
T21	智積院
T22	天桂院
T23	洞源院
T24	乘円院
T25	庚申堂
T26	弘法堂
T27	十王堂
T28	光林寺
T29	高雲寺
T30	真牧寺

No	寺
T31	薬師寺
T32	常圓寺
T33	元徳寺
T34	千日寺
T35	知禅庵
T36	正法寺
T37	法信寺
T38	養圓寺
T39	観音寺
T40	不動院
T41	相楽十王堂
T42	補陀寺
T43	宗徳寺
T44	徳林寺
T45	山麓観音
T46	馬頭観音
T47	源光寺
T48	浄雲院
T49	法性院
T50	委空寺
T51	正眼寺
T52	誓祐寺
T53	観音寺
T54	光昌寺
T55	幸妙寺
T56	茲清寺
T57	永向寺
T58	観音堂
T59	地藏堂
T60	金剛寺
T61	大徳寺
T62	庚申堂
T63	光明寺
T64	長興寺
T65	薬師堂
T66	妙巖寺
T67	林光寺
T68	専称寺
T69	念佛寺
T70	光明院
T71	前野地藏堂
T72	薬師堂
T73	地藏堂
T74	無量寺
T75	光忠寺
T76	妙厚寺
T77	真如寺
T78	利生院
T79	覚生院
T80	実相院
T81	阿弥陀堂
T82	大光院
T83	毘沙門天
No	教会
K1	蒲郡バプテスタ教会
K2	天理教形原分教会
K3	光法教会

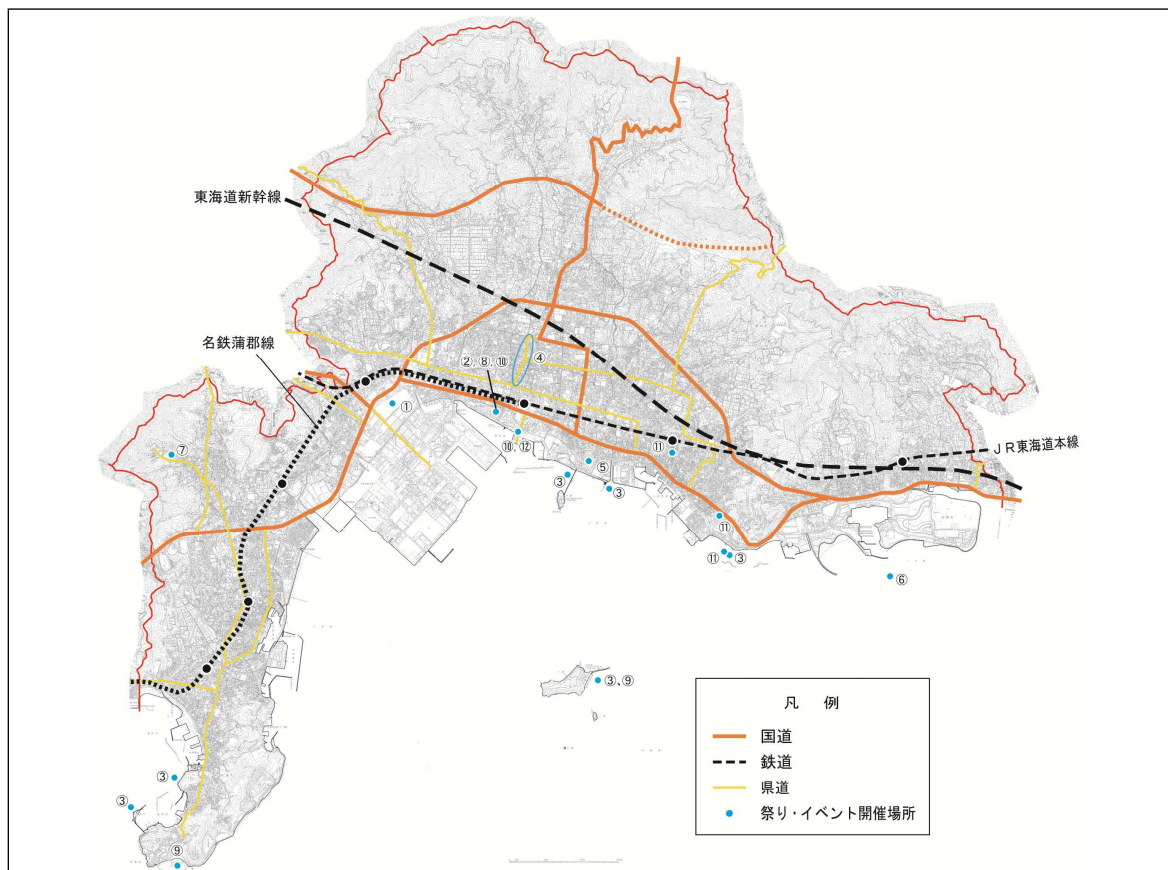
3) 祭り・イベント等

伝統的な祭りとしては、市の無形民俗文化財にも指定されている三谷祭が挙げられます。海中渡御では4台の山車が氏子に引かれながら300mに渡って海を進む、迫力ある光景を見ることができます。また、納涼花火大会で多くの人が賑わう蒲郡まつりは本市の代表的な祭りとなっています。その他、海に面した特性を活かし潮干狩や海水浴が盛んです。

■主な祭り・イベント

	祭り・イベント名	開催時期	開催場所
①	蒲郡市農林水産まつり	2月	ボートレース蒲郡
②	三河湾健康マラソン大会	2月	蒲郡市民会館周辺
③	潮干狩	3月上旬～6月下旬	三谷・竹島・形原・西浦海岸、三河大島、松島漁場
④	福寿稲荷ごりやく市	年6回	中央通り
⑤	つつじまつり	4月～5月	蒲郡クラシックホテル庭園
⑥	エリカカップヨットレース	5月	ラグーナテンボス沖
⑦	あじさい祭り	6月	形原温泉あじさいの里
⑧	蒲郡オレンジトライアスロン大会	6月	蒲郡市民会館および浜町周辺
⑨	海水浴	7月～8月	三河大島海水浴場、西浦温泉パームビーチ
⑩	蒲郡まつり	7月	みなとオアシスがまごおり、蒲郡市民会館、蒲郡埠頭
⑪	三谷祭	10月	八剣神社、若宮神社
⑫	くらふとフェア蒲郡	10月	みなとオアシスがまごおり

■主な祭り・イベント開催場所



4) 校歌に歌われる風景

本市には、市立小学校が 13 校、市立中学校が 7 校あります。各学校の校歌において歌われる本市の風景は、以下のとおりです。

校歌の中では海が最も多く 22 回、次いで山並みが 18 回表現されており、その他、島や樹木などがみられます。

■校歌に歌われる風景

種別	合計	校歌内の表現		校歌内の表現	
海	22 回	三河湾	8	前和田	1
		海	6	前和田沖	1
		山河の海	3	春日の浦	1
		海原	1	ころもが浦	1
山並み	18 回	三ヶ根のみね	2	五井の峰	1
		三ヶ根山	2	五井の山	1
		稲村山	2	とがみ	1
		南山	2	砥神の山	1
		御堂の山	1	砥神五井山	1
		遠望峰山	1	遠き山並み	1
島	5 回	大島	2	ほとけ島	1
		小島	2		
樹木	4 回	宮地の松	2	常磐の木々	1
		とぼねの山の松	1		
丘	3 回	みかん	2	みかんの丘	1
河川	2 回	にじの川	1	都川	1

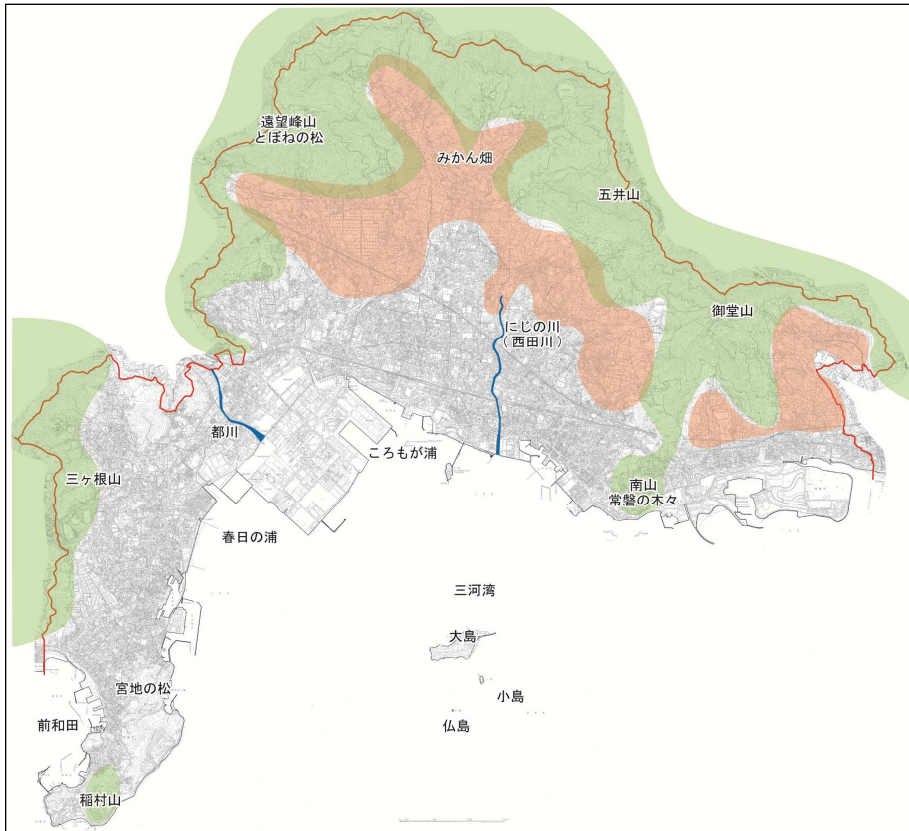


山並み



みかん畑

■校歌に歌われる風景図



5) 「がまごおり景観絵画コンクール」にみられる風景

市制 60 周年の記念事業として、平成 26 年にがまごおり景観絵画コンクール「わたしの好きな蒲郡 風景と思い出」が開催されました。子供たちに自分が好きな蒲郡の風景を描いてもらう事業であり、絵画を通じて本市の素晴らしい景観やまちなみを認識し、蒲郡の都市景観の向上と景観に対する意識の高揚を図っています。最優秀賞および優秀賞の作品で描かれている風景は以下のとおりであり、海や海岸の景観を描いたものが最も多くみられます。

■がまごおり景観絵画コンクール概要

応募期間	平成 26 年 4 月 30 日～平成 26 年 9 月 5 日
応募総数	2179 点
選考結果	最優秀賞 3 点、優秀賞 16 点、入賞作品 67 点

■がまごおり景観絵画コンクールで描かれる景観（入賞以上の作品を抜粋）

大カテゴリー		小カテゴリー	
海、海岸	20	海	5
		竹島	4
		漁港	8
		マリーナ	3
寺社	15		
建築物	13	学校	9
		蒲郡クラシックホテル	1
		海辺の文学記念館	1
		海賓館マリンセンターハウス	1
		竹島水族館	1
民俗	6		
蒲郡駅前広場	5		
電車	5		
遠景	2		
汽車（博物館内）	2		
公園	3		
樹木	4	清田の大クス	3
		あじさい	1
トンネル	2		
まちなみ	3	市役所通り沿道	3
花火	3		
不明	3		
合計	86		

6) 「美しい愛知づくり景観資源 600 選」に指定された景観

愛知県内の良好な景観を県民共有の財産として認識し、未来に残していくために、平成 19 年に地域の良好な景観の募集が行われました。本市では、8 箇所の景観が「美しい愛知づくり景観資源 600 選」に指定されており、竹島をはじめとして市の特徴ある景観が選ばれています。

■蒲郡市内の「美しい愛知づくり景観資源 600 選」

No.	資源名
①	竹島
②	竹島と潮干狩
③	あじさいと補陀ヶ池
④	色づくみかんの畑
⑤	五井山頂上からの眺め
⑥	菜の花畑と蒲郡の山並み
⑦	西浦温泉と海水浴場
⑧	水辺でふれあいができる親しみのある河川

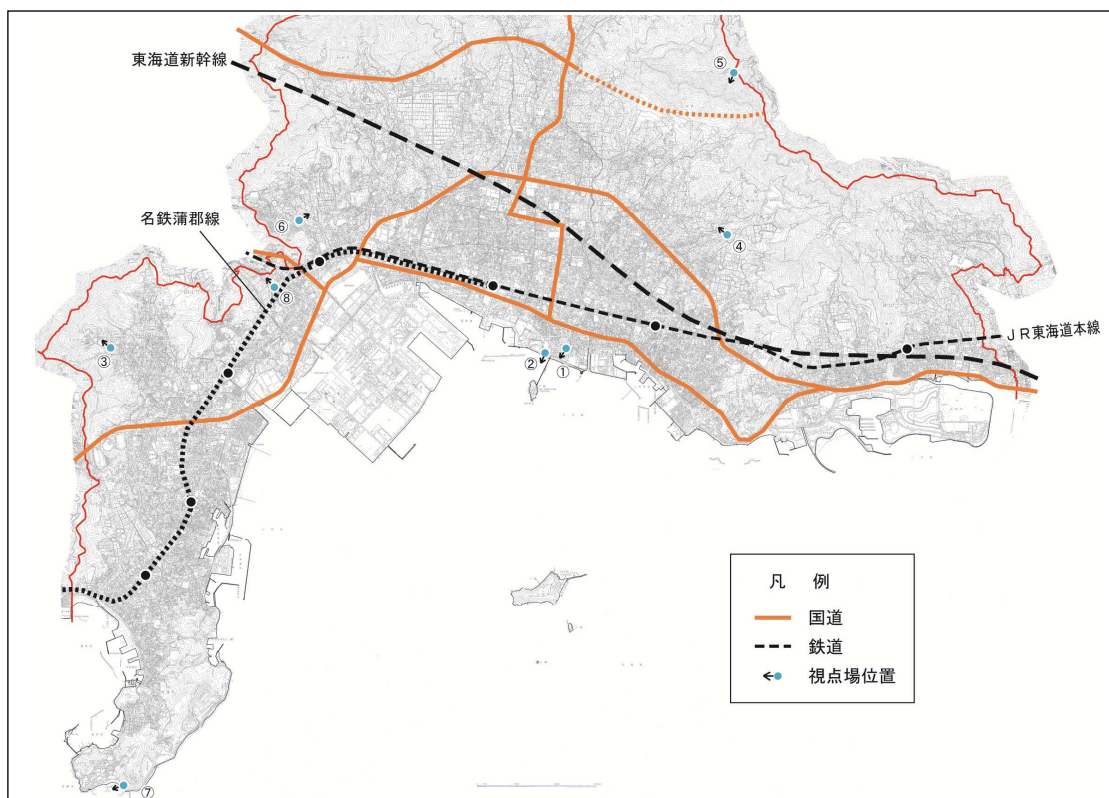
応募写真①



応募写真③



■蒲郡市内の「美しい愛知づくり景観資源 600 選」位置図



3. 生活系要素

1) 公園・緑地

本市には、地区公園が1、近隣公園が6、街区公園が31あり、市内に存在する公園は合計51.51haが整備されています。芝生広場や遊具の整備された公園は、人々の憩いの場やリフレッシュの場として利用されています。

■公園整備状況

種類	箇所数	共用面積 (ha)
地区公園	1	約 5.9
近隣公園	6	約 8.9
街区公園	31	約 7.48
その他の公園・緑地	16	約 5.88
愛知県の設置した公園・緑地	5	約 23.35



双太山公園

■都市公園分布図



2) 商店街

本市の商店街は、市街地に複数見られ、街路灯に統一感を持たせる等、個性の創出に取り組んでいる商店街が見られます。また、都市の不燃化への試みとして、昭和 30 年代に完成した耐火建築物の連続的な立地による防火建築帯が、三谷町松葉通りなどに残り当時の面影を伝えています。しかしながら、大型ショッピングモールの建設や店主の高齢化、後継者不足などにより衰退する商店街が増えており、商店数が減少することによって住宅と混在する様子が見られます。



駅前通り商店街



商店街（西浦町）



商店街（三谷町）



中央通り商店街

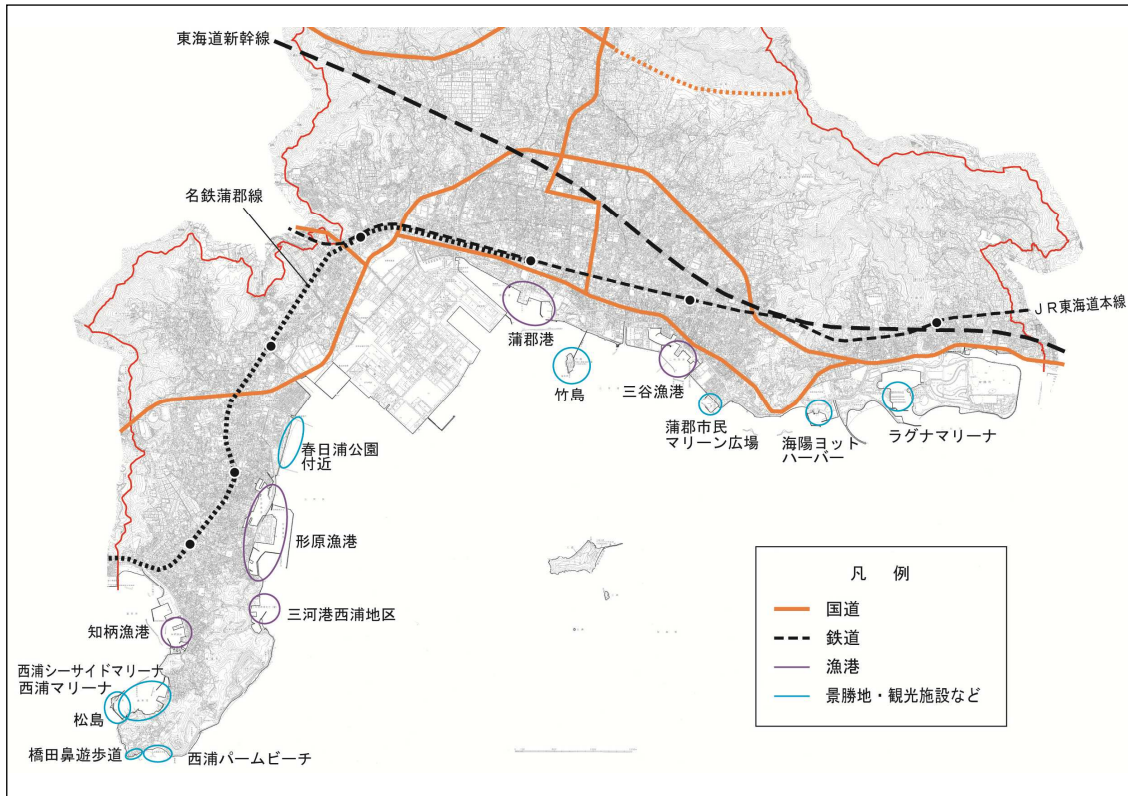
3) 海辺の景観

三河湾に臨む本市では、海や沿岸部が大変身近なものとして人々の心に根付いており、人々の生活や生業が形成されてきた場の一つです。漁港や船溜りの他、観光資源やマリナーが点在する様子など、沿岸部に広がる景観は、本市の特徴を表しています。

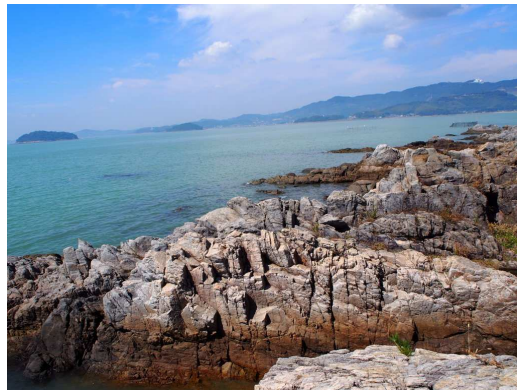
それぞれの漁港では朝市などが行われ、地元の人々の活気のある風景がみられます。また、市内に点在する船溜まりでは、船場の背後に広がる住宅地や山並みと一体となった景観が広がり、地域に根付く暮らしが表れています。

海水浴場に広がる浜辺や岩場が見られる西浦半島など、地域によって異なる海岸の景色が見られ、ラグナマリーナ、海陽ヨットハーバーなどのマリーナでは、ヨットの浮かぶ光景が広がります。

■海辺の景観位置図



形原漁港大橋から見る船溜まり



橋田鼻遊歩道からみる海岸



ラグナマリーナ



蒲郡市民マリン広場



三谷漁港



海陽ヨットハーバー



知柄漁港



西浦マリーナ

4. 産業系要素

1) 橋梁

沿岸部に位置する本市には、橋梁が多く存在します。普段生活の中で目にする身近な存在として市民から愛着を持たれ、地域のシンボルとしても親しまれています。



形原漁港大橋（ブルブリッジ）



竹島橋



ラグーナゲートブリッジ



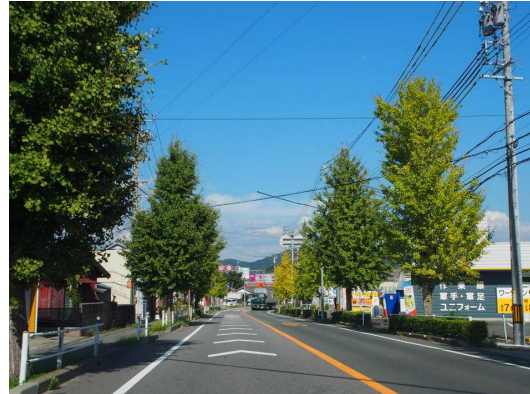
鹿島大橋

2) 愛称のある道路・ウォーキングコース

市内には、ウォーキングコースとして 24 のコースが紹介されており、海岸線の景観やみかん畑など、地域の資源に親しみながら巡るコースがウォーキングマップにまとめられています。また、市民から愛称で呼ばれている道路が多数存在しており、日常生活の中で広く親しまれながら利用されています。街路樹の整備された道路が市内に広く分布しますが、中でも銀杏は多く植えられており、市内の数多くの道路で見ることができます。

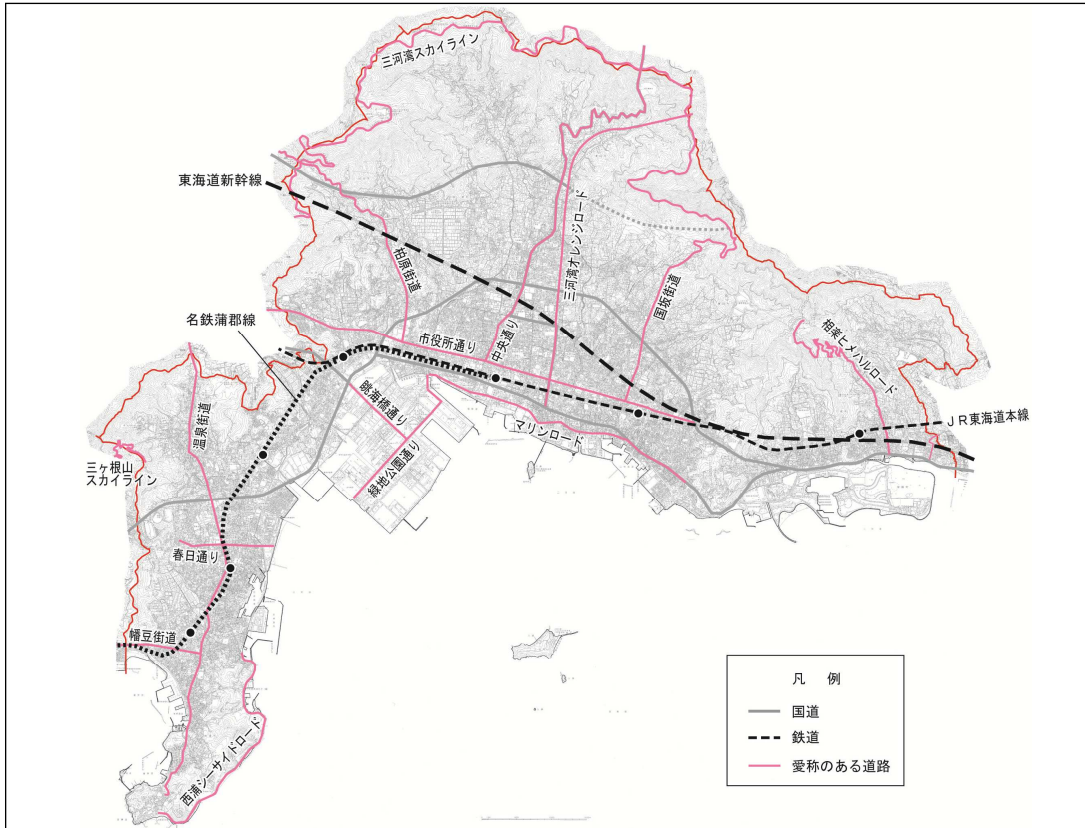


西浦シーサイドロードのヤシの木

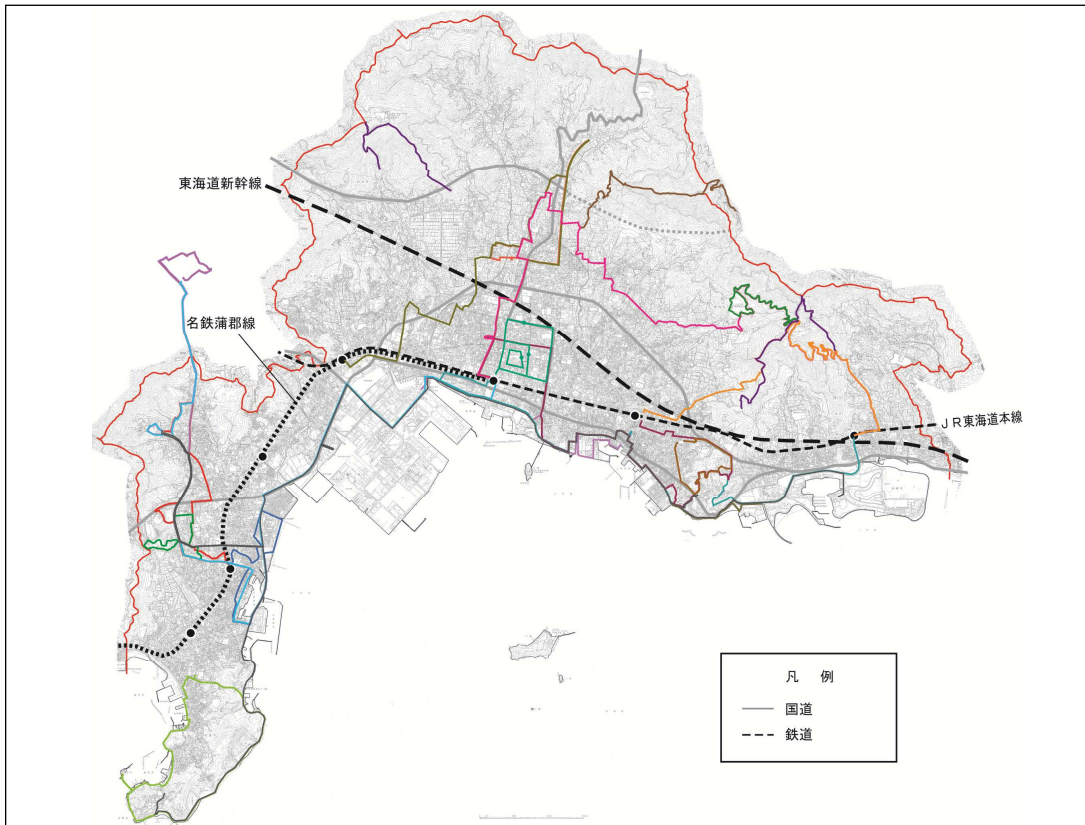


銀杏並木

■愛称のある道路



■ウォーキングコース



資料：蒲郡市ウォーキングマップ（蒲郡市観光協会作成）より作成

3) 鉄道駅

本市には蒲郡駅をはじめとして7つの鉄道駅があり、市民の日常的な利用の他、市外からの来訪者にとっての玄関口として利用されています。駅前にはそれぞれ駐輪場が整備されています。ロータリー等が整備されている駅もありますが、その整備状況は駅によって異なります。



蒲郡駅



三河三谷駅の自転車置場



三河大塚駅



三河塩津駅のロータリー



三河鹿島駅の自転車置場



形原駅



西浦駅

4) 公共施設

本市にある主な公共施設としては、小中学校や保育園、児童館・子育て支援センター、公民館の他、生命の海科学館や竹島水族館など特色ある施設や、川端康成をはじめとした文人の作品に描かれる料亭旅館「常磐館」の跡地に建つ、当時蒲郡市にあった建物を再現した海辺の文学記念館など、趣ある施設が挙げられ、蒲郡駅周辺を中心とした市街地に分布しています。

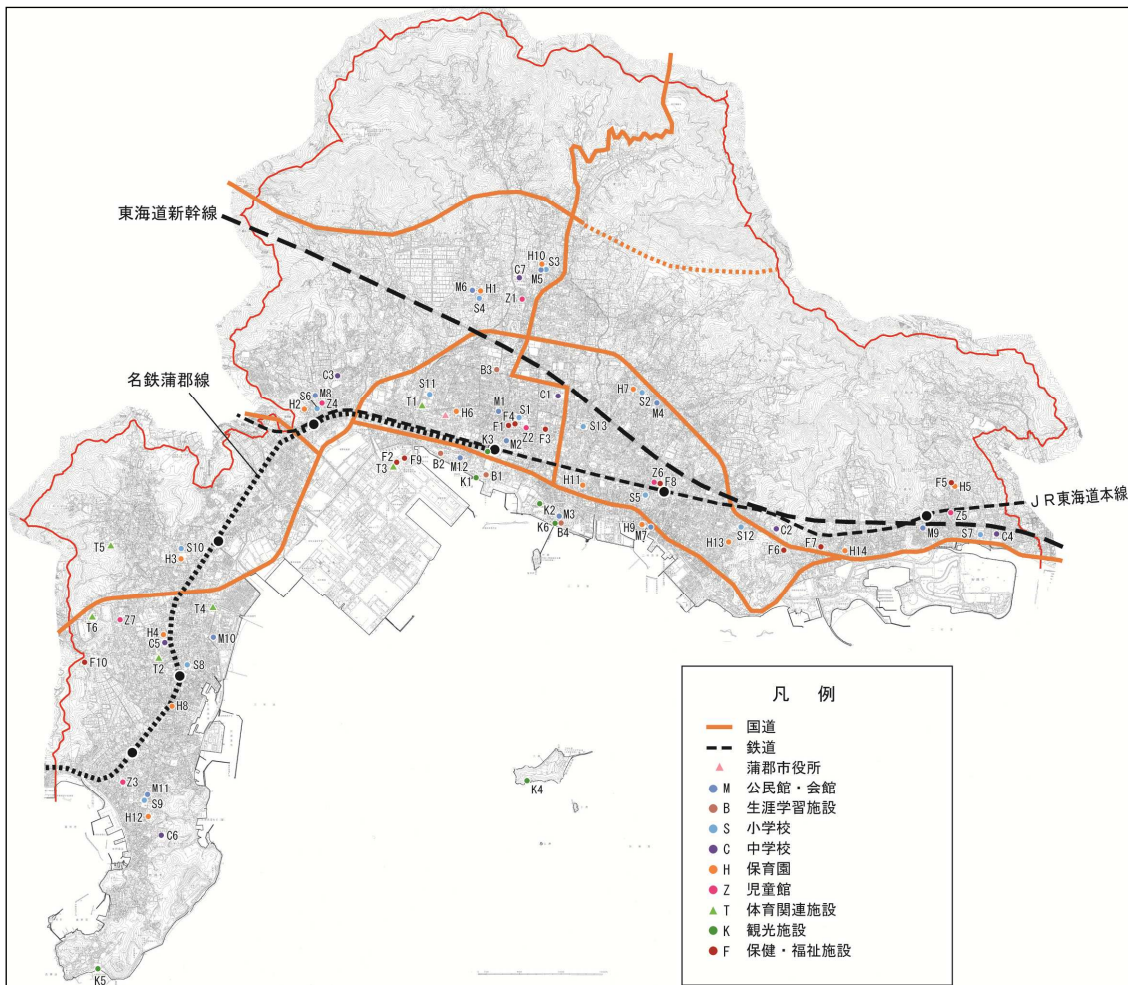


海辺の文学記念館



生命の海科学館

■ 公共施設分布図



No	公民館・会館	No	中学校	No	体育関連施設
M1	蒲郡公民館	C1	蒲郡中学校	T1	市民体育センター
M2	小江公民館	C2	三谷中学校	T2	蒲郡文化広場
M3	府相公民館(南部市民センター)	C3	塩津中学校	T3	浜町テニスコート
M4	東部公民館	C4	大塚中学校	T4	形原テニスコート
M5	北部公民館	C5	形原中学校	T5	金平テニスコート
M6	西部公民館	C6	西浦中学校	T6	公園グラウンド
M7	三谷公民館	C7	中部中学校	No	保健・福祉施設
M8	塩津公民館	No	保育園	F1	勤労福祉会館
M9	大塚公民館	H1	西部保育園	F2	浜町福祉センター
M10	形原公民館	H2	塩津保育園	F3	中央子育て支援センター
M11	西浦公民館	H3	形原北保育園	F4	生きがいセンター
M12	蒲郡市民会館	H4	形原保育園	F5	養護老人ホーム
No	小学校	H5	大塚保育園	F6	老人福祉センター寿楽荘
S1	蒲郡南部小学校	H6	中部保育園	F7	大塚デイサービス
S2	蒲郡東部小学校	H7	東部保育園	F8	三谷デイサービス
S3	蒲郡北部小学校	H8	形原南保育園	F9	保健医療センター
S4	蒲郡西部小学校	H9	三谷西保育園	F10	ユトリーナ蒲郡
S5	三谷小学校	H10	北部保育園	No	生涯学習施設
S6	塩津小学校	H11	府相保育園	B1	生命の海科学館
S7	大塚小学校	H12	西浦保育園	B2	蒲郡市博物館
S8	形原小学校	H13	三谷東保育園	B3	蒲郡市立図書館
S9	西浦小学校	H14	大塚西保育園	B4	海辺の文学記念館
S10	形原北小学校	No	児童館	No	観光施設
S11	中央小学校	Z1	ちゅうぶ児童館	K1	海賓館マリンセンターハウス
S12	三谷東小学校	Z2	がまごおり児童館(南部保育園)	K2	竹島水族館
S13	竹島小学校	Z3	にしうら児童館	K3	ナビテラス
		Z4	しおつ児童館	K4	海の家
		Z5	おおつか児童館	K5	西浦温泉レストハウス
		Z6	みや児童館	K6	竹島レストハウス
		Z7	かたはら児童館		

5) レクリエーション・観光施設

本市には、景勝地である竹島をはじめとしてマリリゾート施設「ラグーナテンボス」など多くのレクリエーション及び観光施設があり、三河湾を囲んだ沿岸部を中心に位置しています。また、市内には4箇所の温泉郷（三谷温泉、蒲郡温泉、形原温泉、西浦温泉）があります。温泉街として発展してきたまちなみが各温泉郷に残り、山なみを背景としたり海岸線に張出す様子など特徴的なたたずまいを見せていますが、管理されていない旅館跡などが見受けられます。



三谷温泉のまちなみ



形原温泉のまちなみ

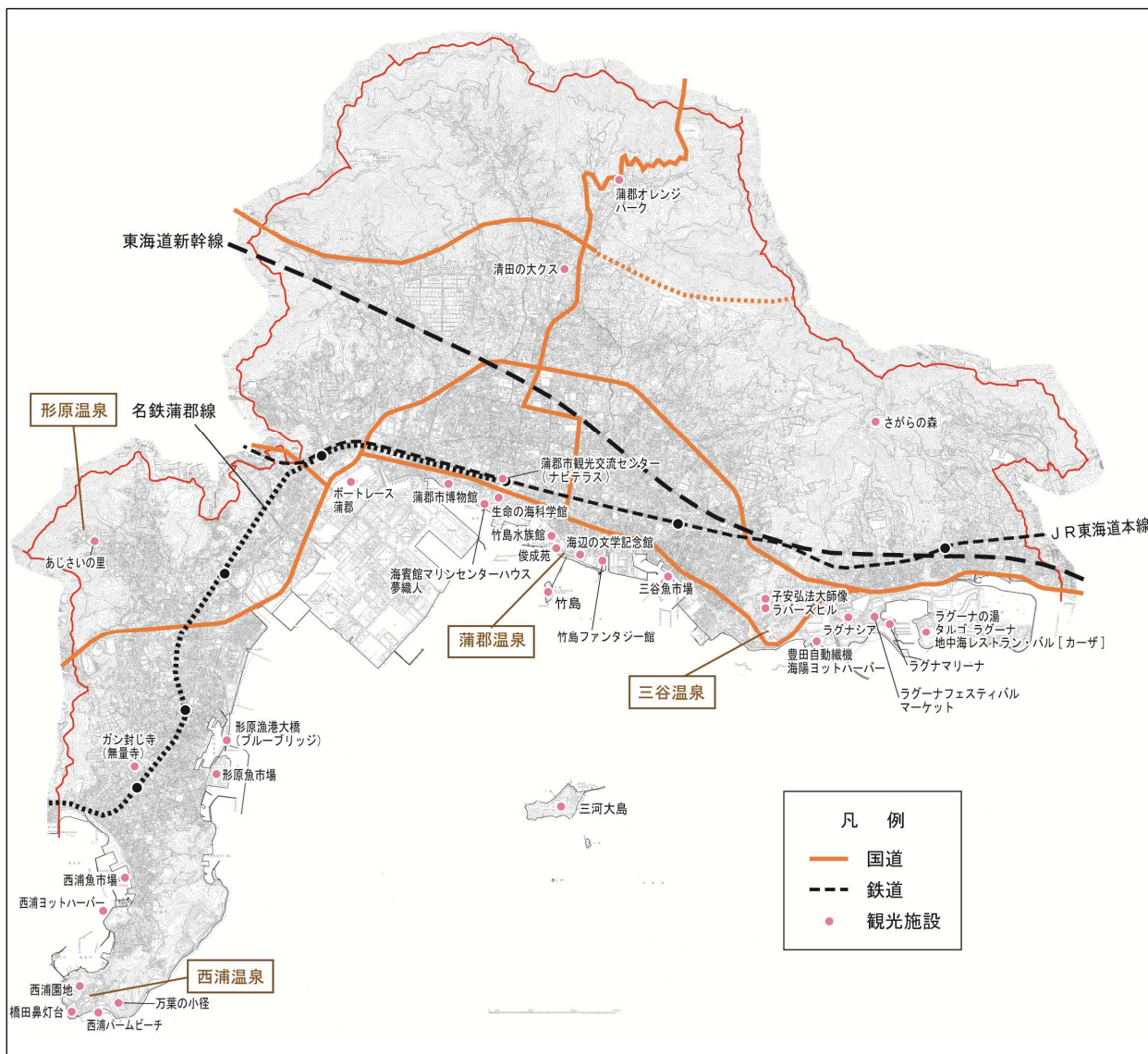


西浦シーサイドロードから見た西浦温泉



西浦温泉のまちなみ

■ 観光施設分布図



5. 複合的な要素

1) 海側から見た景観

三河湾に面する本市では、漁業や貨物用の船の他、毎年夏季には、三河大島への定期船が運航しています。また、マリンレジャーやヨットなどのマリンスポーツも盛んで、沿岸部は本市の玄関口となっています。こうした市外からの来訪者にとって、海側からみた景観は市の印象を形づくるものとなります。沿岸部に広がる市街地の背景に豊かな山並みが見渡せますが、なかには、目を引く色彩や大規模な建築物が沿岸部に見受けられます。



海側から見た本市の景観



竹島橋から見た本市の景観



形原漁港大橋（ブルーブリッジ）
から見た本市の景観



春日浦海岸から見た本市の景観

2) 眺望景観

本市は、山々の連なる北部から南下するにしたがって標高が小さくなる地形であることから、標高の高い位置から、三河湾を囲むように広がる市街地を望むことができます。また、その特徴を活かし、子安弘法大使像周辺などの展望スペースとしても整備された場所がみられますが、標高の低い位置から市街地を見た場合には、商業施設の大規模な看板や高層の建築物など、眺望景観に影響を与える要因が所々に見受けられます。



子安弘法大師像からの眺望



とよおか湖公園からの眺望



三河湾スカイラインからの眺望



蒲郡西インター付近からの眺望



三谷温泉の高台からの眺望



双太山公園の展望台からの眺望